## 第111回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長:埼玉医科大学 消化管内科 教授 今 枝 博 之

会 場:Web 開催

**会 期**:2020年 (令和2年) 12月19日 (土) ·20日 (日)

#### 運 営 事 務 局

埼玉医科大学 消化管内科 事務局長 都築 義和

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38 学会ホームページ http://www.jges-k.umin.jp/

## 第111回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム委員(敬称略、五十音順)

顧 問 田尻 久雄 東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座

井上 晴洋 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 河合 隆 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 屋嘉比康治 埼玉医科大学かわごえクリニック

永尾 重昭 公立昭和病院 予防・検診センター

委 員 五十嵐良典 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

伊佐山浩通 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学

糸井 隆夫 東京医科大学 消化器内科

今井 幸紀 埼玉医科大学 消化器内科·肝臓内科

入澤 篤志 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座

岩切 勝彦 日本医科大学 消化器内科学

浦岡 俊夫 群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野

大塚 和朗 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部

大圃 研 NTT東日本関東病院 内視鏡部

岡 政志 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

緒方 晴彦 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター

貝瀬 満 日本医科大学 消化器内科学/付属病院 内視鏡センター

金井 隆典 慶應義塾大学医学部 消化器内科 木田 光広 北里大学医学部 消化器内科学

北川 雄光 慶應義塾大学医学部 一般消化器外科

後藤田卓志 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野

斎藤 豊 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

猿田 雅之 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科

鈴木 秀和 東海大学医学部 内科学系消化器内科 炭山 和毅 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 田邉 聡 北里大学医学部 新世紀医療開発センター

久松 理一 杏林大学医学部 消化器内科学

藤崎 順子 がん研究会有明病院 消化器センター

穂苅 量太 防衛医科大学校 消化器内科

布袋屋 修 虎の門病院 消化器内科 眞嶋 浩聡 自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科

溝上 裕士 筑波大学附属病院 消化器内科 矢作 直久 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター

山本 博徳 自治医科大学 内科学講座

良沢 昭銘 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科

### 参加者の皆様へ

第111回日本消化器内視鏡学会関東支部例会はWebでの開催です。

2020年12月19日(土)・20日(日)にライブ配信いたします。

一部セッションは、後程オンデマンド配信いたしますので、詳細は日本消化器内視鏡学会関 東支部のホームページをご確認ください。

#### I 参加登録

- 1. 日本消化器内視鏡学会関東支部ホームページより参加登録をお願いします。
- 2. ご参加は、日本消化器内視鏡学会会員の方に限ります。
- 3. 参加登録期間:2020年11月25日(水)12:00 ~ 2021年1月13日(水)12:00
- 4. お申込みいただきますと、参加用ID・PASSとネームカード(参加証)を発行させていただきます。
- 5. お支払はクレジットカードのみとなります。

6. 参加費 医師・一般 5,000円 初期研修医 1,000円 内視鏡技師・メディカルスタッフ 2,000円

7. 演者(共同演者を含む)は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。

#### Ⅱ 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。 ネームカード (参加証) の15桁の出席番号をご登録ください。専門医、指導医の申請・更新時に必要となります。

詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。

URL: http://www.iges.net/

2. 取得できる単位数

出席·5単位 / 筆頭演者·3単位 / 共同演者·2単位

※オンラインによる出席単位登録をされない方は、ネームカード(参加証)が資格申 請・更新に必要になります。

#### Ⅲ ランチョンセミナー・サテライトセミナー

日程表を参照いただき、ご希望の会場をご視聴ください。

#### Ⅳ 機器展示

TOP画面にバナーをご用意しております。ご覧ください。

#### V 症例検討セッション

症例検討セッションでは、参加者の皆様に設問に回答いただきながら進行いたします。 ぜひご参加ください。

#### Ⅵ ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナーは中止とさせていただき、「レクチャービデオ」を公開いたします。

### 演者・座長の皆様へ

#### I 発表に関する注意

発表についてはWebシステムにログインの上、コンピュータープレゼンテーションとなります。

Web開催における発表方法等は第111回関東支部例会運営事務局よりご案内申しあげます。

- 1) 一般演題の発表時間は5分、討論時間は3分です。研修医・専修医セッションの発表 時間は5分、討論時間は2分です。ビデオシンポジウム、パネルディスカッション、 ワークショップの発表時間は、演者へ個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願 いいたします。
- 2) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です。)

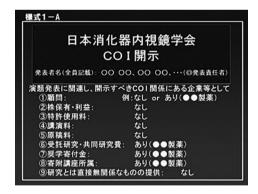
#### II 利益相反(COI)状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反(conflict of interest:COI)状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。つきましては、発表・講演の際には、過去3年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ(http://www.jges-k.umin.jp/coi.html)で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

・申告すべきCOI状態が「無」の場合



・<u>申告すべきCOI状態が「有</u>」の場合



発表者と講演セミナーの講師は申告書もご提出ください。

#### \*申告書提出先

12月25日(金)までに、第111回例会運営事務局まで、FAXまたはメールにてご提出ください。

株式会社プランニングウィル Fax: 03-6801-8094 E-mail: 111kanto-jges@pw-co.jp (E-mail提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mail の題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

#### Ⅲ 表彰式

12月19日(土) 17:25~ 第1会場において研修医・専修医セッション表彰式を行います。 研修医(初期研修医)および専修医(後期研修医)が筆頭演者の演題のうち、優れた 5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。 また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。(学会参加費、 交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します)

## 第 1 日 令和 2 年 12 月 19 日 (土)

	第 1 会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	ハンズオンセミナー会場
9:00 –	開会の辞(8:55~9:00)				
10:00 -	9:00~11:30 パネルディスカッション1 「消化管出血への アプローチの最前線」	9:00~11:30 <b>パネルディスカッション2</b> 「小腸内視鏡診療の 現状と展望」	9:00~9:21 専修医セッション 食道1 (1~3) 9:21~9:42 再修医セッション 食道2 (4~6) 9:42~10:10 専修医セッション 胃1 (7~10) 10:10~10:31 再修医セッション 胃2 (11~13) 10:31~10:52 事修医セッション 胃3 (14~16) 10:52~11:13 専修医セッション 胃4 (17~19) 11:13~11:34 事修医セッション 胃5 (20~22)	9:00~9:21 <b>専修医セッション</b> 胆道1 (42~44) 9:21~9:49 <b>専修医セッション</b> 胆道2 (45~48) 9:49~10:10 <b>専修医セッション</b>   Pi (49~51) 10:10~10:31 <b>専修医セッション</b> 上US-FNA (52~54) 10:31~10:52 <b>専修医セッション</b> + 土指順 (55~57) 10:52~11:13 <b>専修医セッション</b> 小勝1 (58~60)	9:00~12:00 ハンズオンセミナー 胃ESD <b>(中止)</b>
12:00	11:40~12:40 ランチョンセミナー1	11:40~12:40	11:40~12:40	11:40~12:40 ランチョンセミナー4	
	武田薬品工業株式会社	<b>ランチョンセミナー2</b> ゼリア新薬工業株式会社	<b>ランチョンセミナー3</b> アッヴィ合同会社	カイゲンファーマ株式会社	
13:00	12:50~15:10 ワークショップ 1	12:50~15:10 ワークショップ2	12:50~13:11 <b>専修医セッション</b> 小腸 2 (23~25) 13:11~13:39 <b>専修医セッション</b> 小腸 3 (26~29) 13:39~14:07	12:50~13:25 <b>研修医セッション</b> 食道 (61~65) 13:25~13:53 <b>研修医セッション</b>	
14:00 -	「ピロリ陰性時代の 上部消化管疾患の 内視鏡診療」	「胆膵内視鏡治療の 工夫とリスク マネージメント」	<b>専修医セッション</b> 大腸 1 (30~33) 14:07~14:35 <b>専修医セッション</b> 大腸 2 (34~37) 14:35~15:03 <b>専修医セッション</b> 大腸 3 (38~41)	胃 (66~69)  13:53~14:21  研修医セッション  大腸 (70~73)  14:21~14:42  研修医セッション  上端・胆道 (74~76)  14:42~15:03  研修医セッション  膵臓 (77~79)	12:50~15:50 ハンズオンセミナー 大腸ESD <b>(中止)</b>
	15:10~16:20	15:10~16:20	15:10~16:20	15:10~16:20	
	症例検討セッション	症例検討セッション	症例検討セッション	症例検討セッション	
16:00	[胃]	「胆膵」	「食道」	「大腸」	
17:00	16:35~17:25 特別講演 研修医· 専修医表彰式				
18:00	17:35~18:15 評議員会				
19:00	18:30~20:00 サテライトセミナー1 オリンパスメディカル サイエンス販売株式会社	18:30~20:00 サテライトセミナー2 富士フイルムメディカル 株式会社			
20:00			-5-		

## 第 2 日 令和 2 年 12 月 20 日 (日)

	第1会場A	第1会場B	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	ハンズオンセミナー会場
9:00				9:00~9:32	9:00~9:32	
	9:00~11:20 ビデオシンポジウム1	9:00~11:20 ワークショップ3	9:00~11:20 パネルディスカッション3	9:32~10:04 一般演題 9:32~10:04 一般演題	9:00~9:32 <b>一般演題</b> 胆道1 (99~102) 9:32~9:56 <b>一般演題</b>	
10:00	「日常診療に役立つ 非拡大画像 強調観察の進歩 - ~検診をみすえて~」	「大腸腫瘍に対する 内視鏡治療の工夫と リスクマネージメント」	「内視鏡による炎症性 腸疾患診療の進歩」	食道 2 (84~87)  10:04~10:36  一般演題  胃 1 (88~91)  10:36~11:00  一般演題 胃 2 (92~94)  11:00~11:32	一段   103~105   9:56~10:20   一般演題	9:00~12:00 ハンズオンセミナー EUS (中止)
	11:20~11:50 <b>エキスパートセミナー</b> 1 ミヤリサン製薬株式会社	11:20~11:50 <b>エキスパートセミナー2</b> 持田製薬株式会社	11:20~11:50 <b>エキスパートセミナー3</b> ミヤリサン製薬株式会社	一 <b>般演題</b> 十二指腸(95~98)		
12:00	12:00~13:00	12:00~13:00	12:00~13:00	12:00~13:00	12:00~13:00	
13:00 -	<b>ランチョンセミナー5</b> 第一三共株式会社 /アストラゼネカ株式会社	ランチョンセミナー6 武田薬品工業株式会社	ランチョンセミナー7 EAファーマ株式会社	<b>ランチョンセミナー8</b> 株式会社ツムラ	<b>ランチョンセミナー9</b> ヤンセンファーマ株式会社 /田辺三菱製薬株式会社	
	13:10~15:30	13:10~15:30	13:10~15:30	13:10~15:30	13:10~13:42 一般演題 小腸 (112~115)	
14:00	ビデオシンポジウム2	ワークショップ4	ビデオシンポジウム3	パネルディスカッション4	13:42~14:06 一般演題 大腸 1 (116~118)	13:00~15:30 ハンズオンセミナー
15:00 -	「日常診療に役立つ 拡大併用画像 強調観察の進歩」	「上部消化管疾患に 対する内視鏡治療の 工夫とリスク マネージメント」	「胆膵内視鏡診断の 進歩」	「内科と他科 (他領域) との内視鏡診療 コラボレーション」	14:06~14:30 一般演題 大陽2 (119~121) 14:30~14:54 一般演題 大陽3 (122~124) 14:54~15:18 一般演題 大陽4 (125~127)	大腸挿入 (中止)
16:00 -	閉会の辞					
17:00						
18:00						
19:00						
			-6-			

特別講演 12/19(土) 第1会場 16:35~17:25

司会 埼玉医科大学 消化管内科 今枝 博之

経鼻内視鏡のエボリューションとセレンディピティ Innovation & serendipity of transnasal endoscopy

東京医科大学 消化器内視鏡学分野

河合 隆

ビデオシンポジウム 1 12/20(日) 第1会場 A 9:00~11:20

## 「日常診療に役立つ非拡大画像強調観察の進歩 〜検診をみすえて〜|

司会 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 河合 隆 杏林大学医学部 消化器内科学 久松 理一 コメンテーター 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 岡 政志 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 三澤 将史

#### VS1-01. 咽頭・食道表在癌における新型極細径内視鏡の有用性の検討

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 〇二口 俊樹, 土橋 昭, 小泉 彰郎 古橋 広人, 炭山 和毅

#### VS1-02. 胃癌リスク内視鏡におけるLCI視認性に関する検討

戸田中央総合病院 消化器内科¹¹ ○河合 優佑, 原田 容治¹¹, 永田 尚義²¹ 東京医科大学 消化器内視鏡学²¹ 杉本 光繁²¹, 河合 隆²¹

#### VS1-03. 高細精画質と通常画質の胃癌診断能の比較検討

日本大学医学部 内科学系消化器肝臓内科学分野 〇鈴木 翔, 市島 諒二, 草野 央 池原 久朝, 後藤田卓志

#### VS1-04. 非拡大NBI観察と酢酸インジゴカルミン散布の早期胃がん診断における有用性

日本医科大学付属病院 消化器·肝臓内科 ○樋口 和寿, 貝瀬 満, 後藤 修 岩切 勝彦

#### VS1-05. Helicobacter pylori 除菌後胃癌に関与する内視鏡所見と考慮すべき検査間隔

杏林大学医学部 消化器内科学 ○大野亜希子, 三好 潤, 楠原 光謹 羽田 裕, 久松 理一

#### VS1-06. 経鼻内視鏡と拡大内視鏡のNBI診断の比較

東京医科大学 消化器内視鏡学 〇柳澤 京介, 永田 尚義, 杉本 光繁 糸井 隆夫, 河合 隆

#### VS1-07. Linked color imagingを用いた大腸内視鏡による大腸腺腫検出の検討

埼玉医科大学 総合診療内科 $^{1)}$  〇宮口 和也 $^{1,2)}$ , 高林 馨 $^{3)}$ , 斎藤 大祐 $^{4)}$  埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 $^{2)}$  久松 理 $^{-4)}$ , 今枝 博之 $^{5)}$ 

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター<sup>3)</sup> 杏林大学医学部附属病院 消化器内科<sup>4)</sup> 埼玉医科大学 消化管内科<sup>5)</sup>

### VS1-08. AIを用いた大腸内視鏡検査の病変検出支援システムの有用性 -単施設前向きパイロット研究-

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 〇石山 美咲, 工藤 進英, 三澤 将史 森 悠一 ビデオシンポジウム2 12/20(日) 第1会場A 13:10~15:30

## 「日常診療に役立つ拡大併用画像強調観察の進歩」

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤 豊

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

コメンテーター 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 土橋 昭

東京医科大学 消化器内科

福澤 誠克

VS2-01. 超拡大内視鏡(Endocytoscopy system)による咽頭病変診断の有用性

NTT東日本関東病院 消化管内科 〇木本 義明,港 洋平,瀧田麻衣子 村元 喬,大圃 研

VS2-02. 画像強調観察による好酸球性食道炎の内視鏡診断の試み

群馬大学大学院 消化器·肝臓内科学 〇栗林 志行,保坂 浩子,橋本 悠田中 寛人,浦岡 俊夫

VS2-03. 新型Dual focus搭載拡大内視鏡を用いた上部消化管内視鏡観察

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 〇古橋 広人, 土橋 昭, 小泉 彰郎 二口 俊樹, 炭山 和毅

VS2-04. Red Dichromatic Imaging (RDI) におけるEndoscopic submucosal dissection (ESD) 時の出血点の色差解析

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 $^{1)}$  〇江郷 茉衣 $^{1)}$ , 阿部清一郎 $^{1)}$ , 藤本 愛 $^{2)}$  国立東京医療センター 消化器内科 $^{2)}$  矢作 直久 $^{3)}$ , 齋藤 豊 $^{1)}$ 

慶應義塾大学腫瘍センター 低侵襲法研究開発部門③

VS2-05. 近赤外ハイパースクペクトルイメージング内視鏡の開発にむけて

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科<sup>1)</sup> ○佐藤 大幹<sup>1)</sup>, 高松 利寛<sup>2)</sup>, 池松 弘朗<sup>1,2)</sup> 国立がん研究センター先端医療開発センター 内視鏡機器開発分野<sup>2)</sup>

VS2-06. 超拡大内視鏡による早期胃癌診断におけるEnlarged nuclear signの有用性

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○藤吉 祐輔, 島村 勇人, 井上 晴洋

VS2-07. 早期大腸癌の深達度診断におけるJNET Type3の意義

栃木県立がんセンター 消化器内科 ○小西 潤、小林 望、今野 真己

VS2-08. 大腸腫瘍性病変に対するDual-focus併用NBI拡大観察を用いたJNET分類の有用性の検証

東京医科大学 消化器内科<sup>1)</sup> 〇小山 洋平<sup>1)</sup>, 福澤 誠克<sup>1)</sup>, 河野 真<sup>1)</sup> 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科<sup>2)</sup> 斎藤 豊<sup>2)</sup>, 糸井 隆夫<sup>1)</sup>

#### VS2-09. 大腸における超拡大内視鏡観察によるoptical biopsyの有効性

がん研有明病院 消化器内科 〇中尾 栄祐, 斎藤 彰一, 井出 大資 千野 晶子, 五十嵐正広

#### VS2-10. SSA/Pに対するAIを用いたNBI診断支援システムの性能評価 -pilot study-

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 〇小川 悠史, 工藤 進英, 三澤 将史 峯岸 洋介, 中村 大樹 ビデオシンポジウム3 12/20(日) 第2会場 13:10~15:30

## 「胆膵内視鏡診断の進歩」

司会 北里大学医学部 消化器内科学 木田 光広 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 入澤 篤志

コメンテーター 自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 眞嶋 浩聡

東京大学大学院医学系研究科 光学医療診療部 中井 陽介

#### VS3-01. ストレイン法EUSエラストグラフィーを用いた膵実質硬度評価

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 〇佐藤 高光, 細野 邦広, 窪田 賢輔 中島 淳

#### VS3-02. 超音波内視鏡を用いた早期慢性膵炎診断における最適超音波伝播速度測定の有用性

獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 〇水口 貴仁,永島 一憲,山宮 知 星 恒輝,入澤 篤志

#### VS3-03. 自己免疫性膵炎診断におけるEUS-FNA/Bの意義

東京大学医学部附属病院 消化器内科 $^{1)}$  〇野口 賢作 $^{1)}$ , 中井 陽 $^{1,2)}$ , 水野 卓 $^{1)}$  同 光学医療診療部 $^{2)}$  小池 和 $^{2)}$ 

#### VS3-04. 膵腫瘍に対するEUS-FNAにおけるstereomicroscopic on-site evaluationの有用性

北里大学医学部 消化器内科学 ○渡辺 真郁, 奥脇 興介, 岩井 知久 木田 光広, 小泉和三郎

#### VS3-05. 胆道癌、膵癌の神経叢浸潤診断に対するEUS-FNAの有用性

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 ○関根 匡成, 眞嶋 浩聡

#### VS3-06. ERCで確定診断がつかない肝門部領域胆管病変に対してEUS-FNAが有用であった3例

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○古賀 毅彦<sup>1)</sup>, 永塩 美邦<sup>1)</sup>, 肱岡 範<sup>1)</sup> 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 奥坂 拓志<sup>1)</sup>, 斎藤 豊<sup>2)</sup>

#### VS3-07. 胆管癌に対する抜去した金属ステントを用いたステント洗浄細胞診の可能性

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 〇森田 - 亮, 中原 - 一有, 路川 陽介 佐藤 純也, 伊東 文生

#### VS3-08. 良性胆管狭窄に対する胆道鏡診断

済生会横浜市南部病院 消化器内科 $^{1)}$  〇石井 寛裕 $^{1)}$ ,鈴木 悠 $^{-1)}$ ,川名 一朗 $^{1)}$  横浜市立大学附属病院 消化器内科学 $^{2)}$  前田  ${\bf i}{\bf i}{\bf i}$ 

#### VS3-09. 胆管癌術前精査における経口胆道鏡の有用性の検討

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○勝田 景統, 小川 智也, 谷坂 優樹 水出 雅文, 良沢 昭銘

#### VS3-10. SpyGlass DSによる術前胆道鏡及び直視下生検の成績

がん研有明病院 肝胆膵内科 〇三重 尭文, 武田 剛志, 松山 眞人 佐々木 隆, 笹平 直樹

#### VS3-11. 経口胆道鏡・膵管鏡における新内視鏡観測装置 (EVIS X1)の使用経験

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 〇木村 祐介, 岸本 有為, 伊藤 謙 岡野 直樹, 五十嵐良典

#### パネルディスカッション 1 12/19(土) 第1会場 9:00~11:30

## 「消化管出血へのアプローチの最前線|

司会 筑波大学附属病院 消化器内科 溝上 裕士 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邉 聡 コメンテーター 埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科 今井 幸紀 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 永田 尚義

#### PD1-01. 高齢者出血性消化性潰瘍の現状と対策

東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 〇柿崎 文郎, 岩本 淳一, 上田 元 小西 直樹, 門馬 匡邦

#### PD1-02. 当院における上部消化管出血の変遷

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○高柳 駿也,港 洋平,村元 喬 大圃 研,松橋 信行

#### PD1-03. 多発性の上部消化管出血の特徴

龍ケ崎済生会病院 消化器内科 ○間宮 孝, 服部 純治, 江南ちあき 佐藤巳喜夫, 海老原次男

#### PD1-04. 重症出血性消化性潰瘍に対する内視鏡的止血困難因子の検討

北里大学医学部 救命救急医学¹) ○久保田 陽¹), 山内 浩史¹), 中谷 研斗¹) 同 新世紀医療開発センター²) 田邉 聡²)

#### PD1-05. 上部消化管出血における内視鏡治療における予後予測スコアの有用性について

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 消化器内科 ○有賀 啓之. 鹿志村純也

#### PD1-06. 出血性十二指腸潰瘍の予後不良例の検討

横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部¹¹ ○澤田 敦史¹¹, 平澤 欣吾¹¹, 前田 愼²¹ 横浜市立大学附属病院 消化器内科²¹

## PD1-07. 非静脈瘤性上部消化管出血におけるInterventional radiology/外科手術のリスク因子について

聖マリアンナ医科大学病院 消化器・肝臓内科 〇小松 拓実, 佐藤 義典, 安田 宏 伊東 文生

#### PD1-08. 小腸多発性血管拡張症再出血予防における出血早期のカプセル内視鏡検査の有効性

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 消化器・肝臓内科¹) ○荒井 吉則¹), 有廣 誠二¹), 穂苅 厚史¹) 同 内視鏡部²) 加藤 正之²), 猿田 雅之³)

東京慈恵会医科大学 消化器·肝臓内科3)

#### PD1-09. 大腸憩室出血の出血部位数の検討

埼玉医科大学 総合診療内科¹¹ ○芦谷 啓吾¹¹, 都築 義和²¹, 宮口 和也¹-²¹ 同 消化管内科²¹ 大庫 秀樹²¹, 今枝 博之²)

#### PD1-10. 大腸憩室出血の出血源同定に関する緊急造影CTの有効性

株式会社日立製作所日立総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○越智 正憲<sup>1)</sup>, 鴨志田敏郎<sup>1)</sup>, 谷中 昭典<sup>2)</sup> 筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター<sup>2)</sup>

#### PD1-11. 大腸憩室出血における早期内視鏡治療の有用性

千葉市立海浜病院 消化器内科 〇大山 湧平, 高城 秀幸, 野本 裕正 齋藤 博文, 北 和彦

#### PD1-12. 当院における大腸憩室出血の出血源同定と関連する因子の検討

筑波大学医学医療系 消化器内科¹¹ ○丹下 善隆¹¹, 奈良坂俊明²¹, 坏 大輔²¹ 筑波大学附属病院 光学医療診療部²¹ 山田 武史¹¹, 溝上 祐士²¹

#### PD1-13. 大腸憩室出血に対する内視鏡治療の現状

東京都立墨東病院 消化器内科 〇大倉 幸和, 小林 克誠, 野坂 崇仁 松本 太一, 古本 洋平

#### PD1-14. IVRを施行した大腸憩室出血例の検討

東海大学医学部医学科 内科学系消化器内科<sup>1)</sup> 〇上田 孝<sup>1)</sup>, 佐野 正弥<sup>1)</sup>, 関口 達也<sup>2)</sup> 同 専門診療学系画像診断学<sup>2)</sup> 松嶋 成志<sup>1)</sup>, 鈴木 秀和<sup>1)</sup>

#### パネルディスカッション2 12/19(土) 第2会場 9:00~11:30

## 「小腸内視鏡診療の現状と展望し

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦 自治医科大学 内科学講座 山本 博徳 コメンテーター 杏林大学医学部付属病院 消化器内科 林田 真理 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 細江 直樹

#### PD2-01. 小腸狭窄を有するCrohn病患者におけるバルーン拡張術の必要性に関する検討

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹) ○林 由紀恵¹), 高林 馨²), 細江 直樹²) 同 内視鏡センター²) 緒方 晴彦²). 金井 隆典¹)

#### PD2-02. クローン病診療におけるバルーン内視鏡と内視鏡的拡張術の有用性

日本医科大学 消化器内科学 〇西本 崇良, 大森 順, 田中 周 藤森 俊二, 岩切 勝彦

### PD2-03. クローン病における小腸狭窄に対し内視鏡的バルーン拡張術施行後も手術に至った 7症例ついて

埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 ○石橋 朗,加藤 真吾,可児 和仁 名越 澄子

#### PD2-04. クローン病の小腸潰瘍に対するLRGの有効性

東京医科歯科大学 消化器内科 〇河本 亜美, 竹中 健人, 大塚 和朗 日比谷秀爾. 岡本 隆一

#### PD2-05. 当院におけるPeutz-Jeghers症候群に対する検査・治療戦略

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 〇小黒 邦彦, 坂本 博次, 北村 昌史 永山 学, 矢野 智則

#### PD2-06. 小腸腫瘍に対するシングルバルーン内視鏡検査の有用性についての検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター $^{1)}$  ○小形 典之 $^{1)}$ , 大塚 和朗 $^{1-2)}$ , 笹沼 靖子 $^{1)}$  東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 $^{2)}$  小川 正隆 $^{1)}$ , 工藤 進英 $^{1)}$ 

#### PD2-07. 当院における小腸腫瘍診断の実際 —カプセル内視鏡の位置づけについて—

杏林大学医学部 消化器内科学 ○三井 達也, 林田 真理, 三好 潤 松浦 稔. 久松 理一

#### PD2-08. パテンシーカプセル関連有害事象の現状

東京女子医科大学病院 消化器内科 〇大森 鉄平, 神林 玄隆, 村杉 瞬 徳重 克年

#### PD2-09. 通常上部内視鏡による十二指腸水平部観察の有用性

深谷赤十字病院 消化器科 〇葛西 豊高,川辺 晃一,江藤 宏幸 荻野 太郎,宮原 庸介 パネルディスカッション3 12/20(日) 第2会場 9:00~11:20

## 「内視鏡による炎症性腸疾患診療の進歩」

司会 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

埼玉医科大学 消化管内科

コメンテーター 慶應義塾大学医学部 消化器内科 金井 隆典

北里大学医学部 消化器内科学

横山 薫

都築 義和

PD3-01. キャストフードとゴム栓を使用したwater exchange法によるCrohn病小腸狭窄に対する 内視鏡的バルーン拡張術の工夫

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 ○矢野慶太郎, 小黒 邦彦, 北村 昌史 永山 学, 矢野 智則

PD3-02. 実臨床におけるクローン病術後に対するカプセル内視鏡による評価

東京女子医科大学病院 消化器内科 $^{1)}$  〇高鹿 美 $^{1)}$ , 大森 鉄 $^{1)}$ , 板橋 道朗 $^{2)}$  東京女子医科大学 消化器·一般外科 $^{2)}$  徳重 克 $^{1)}$ 

PD3-03. クローン病患者におけるパテンシー・カプセルおよびカプセル内視鏡の非通過例の検討 東京慈恵会医科大学 内科学講座 〇櫻井 俊之, 澁谷 尚希, 豊永 貴彦 猿田 雅之

PD3-04. 全大腸炎型潰瘍性大腸炎の遠位のみに残存する炎症は予後に有意な影響を与えない

北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター $^{1)}$   $\bigcirc$ 阿曽沼邦央 $^{1)}$ ,小林  $^{1}$   $^{1}$ ,中野  $^{1}$   $^{2)}$  同 消化器内科 $^{2)}$  黒木優一郎 $^{3)}$ ,日比 紀文 $^{1)}$ 

昭和大学藤が丘病院 消化器内科3)

PD3-05. LCIを用いた大腸内視鏡による潰瘍性大腸炎患者の粘膜炎症とバイオマーカーとの相関に 関する検討

埼玉医科大学 総合診療内科 $^{1)}$  〇塩味 里 $^{1)}$ , 都築 義 $^{1,2)}$ , 大庫 秀樹 $^{1,2)}$  同 消化管内科 $^{2)}$  中元 秀友 $^{1)}$ , 今枝 博 $^{2,2}$ 

PD3-06. 超拡大内視鏡による杯細胞の観察はUC内視鏡的寛解例の再燃予測に寄与するか?

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ()瀧島 和美, 工藤 進英, 前田 康晴 小形 典之, 三澤 将史

PD3-07. AIによる潰瘍性大腸炎内視鏡画像の評価の開発

東京医科歯科大学 消化器内科<sup>1)</sup> 〇竹中 健人<sup>1)</sup>, 鈴木 康平<sup>2)</sup>, 日比谷秀爾<sup>2)</sup> 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部<sup>2)</sup> 大塚 和朗<sup>2)</sup>, 渡辺 守<sup>3)</sup> 東京医科歯科大学 高等研究院<sup>3)</sup>

#### PD3-08. 走査電子顕微鏡で観察された潰瘍性大腸炎患者の粘膜表面構造

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹) ○種本 俊¹), 筋野 智久¹), 野村 絵奈¹) 同 内視鏡センター²) 細江 直樹²), 金井 隆典¹)

#### PD3-09. 当院における潰瘍性大腸炎のベドリズマブ投与例の内視鏡的検討

防衛医科大学校 内科学2講座 〇秋田 義博, 因幡 健一, 種本 理那 穂苅 量太

#### PD3-10. Vedolizumab治療潰瘍性大腸炎における内視鏡評価の時期とその臨床的意義に関する検討

杏林大学医学部 消化器内科学 ○三浦 みき, 齋藤 大祐, 櫻庭 彰人 松浦 稔, 久松 理一

#### PD3-特別発言.

慶應義塾大学医学部 消化器内科 ○金井 隆典

パネルディスカッション4 12/20(日) 第3会場 13:10~15:30

## 「内科と他科(他領域)との内視鏡診療コラボレーション|

司会 慶應義塾大学医学部 一般消化器外科 北川 雄光

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志

コメンテーター 杏林大学医学部 消化器・一般外科 阿部 展次

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 矢野 智則

#### PD4-01. 医療AIの社会実装に向けての他業種との連携

がん研有明病院 消化器内科¹) ○平澤 俊明¹), 石岡 充彬¹), 並河 健¹) ただともひろ胃腸科肛門科²) 多田 智裕²-³), 藤崎 順子¹) AIメディカルサービス³)

#### PD4-02. 小児科医のための消化管内視鏡専門医修練モデル:自治医科大学の経験

自治医科大学医学部 小児科学¹¹ ○横山 孝二¹¹, 矢野 智則²¹, 砂田圭二郎²¹ 同 内科学講座 消化器内科学部門²¹ 山本 博徳²¹

#### PD4-03. 小児期炎症性腸疾患の内視鏡診療と院内連携

埼玉医科大学 消化管内科 $^{1)}$   $\bigcirc$ 松本  $^{(1,2)}$ , 都築 義和 $^{(1,2)}$ , 尾花和子 $^{(3)}$ 

同 総合診療内科2) 荒尾 正人4), 今枝 博之1.2)

同 小児外科3)

同 小児科4)

#### PD4-04. 当院における全身麻酔下食道ESDの試み

日本大学病院 消化器内科 〇市島 諒二,鈴木 翔,草野 央 池原 久朝,後藤田卓志

#### PD4-05. 手術リスクを考慮した胃ESD eCura C-2症例に対する個別化医療の提案

日本医科大学 消化器内科学 〇小泉英里子,後藤 修,大森 順 貝瀬 満,岩切 勝彦

#### PD4-06. 高齢者胃癌患者に対し緩和LECSを施行した4例の検討

北里大学医学部 上部消化管外科<sup>1)</sup> 〇鷲尾真理愛<sup>1)</sup>, 比企 直樹<sup>1)</sup>, 和田 拓也<sup>2)</sup> 同 消化器内科学<sup>2)</sup> 新原 正大<sup>1)</sup> 田邉 聡<sup>2)</sup>

#### PD4-07. 表在性咽頭癌に対する内視鏡医と頭頸部外科医によるHvbrid治療の有用性

東京医科大学 消化器内科学分野 $^{1}$  〇山口  $^{4^{1},2}$ , 福澤 誠克 $^{1}$ , 佐藤  $^{8}$  宏樹 $^{3}$  新座志木中央総合病院 消化器内科 $^{2}$  塚原 清彰 $^{3}$ , 糸井 隆夫 $^{1}$  東京医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野 $^{3}$ 

PD4-08. 咽頭食道接合部表在癌に対するELPS+ESD(頭頸部外科とのコラボレーション)

東京医科歯科大学 消化管外科<sup>1)</sup> 〇篠原 元<sup>1)</sup>, 川田 研郎<sup>1)</sup>, 河邊 浩明<sup>2)</sup> 同 頭頸部外科<sup>2)</sup> 大野 十央<sup>2)</sup>

PD4-09. 咽頭表在癌に対するEndoscopic layngo-pharyngeal surgery(ELPS)の治療成績

獨協医科大学 内科学 (消化器) 講座¹¹ ○阿部圭一朗¹¹, 郷田 憲一¹¹, 金森 瑛¹¹ 同 耳鼻咽喉·頭頸部外科²² 入澤 篤志¹¹, 今野 涉²¹

PD4-10. 頭頸部腫瘍に対する耳鼻科との合同診療(内視鏡下経口的切除術)の有用性について

杏林大学 消化器・一般外科 $^{1}$  〇竹内 弘久 $^{1}$ , 佐藤 大 $^{2}$ , 齋藤康一郎 $^{2}$  同 耳鼻咽喉科・頭頸科 $^{2}$  甲能 直幸 $^{2}$ . 阿部 展次 $^{1}$ 

PD4-11. 咽頭表在癌に対する喉頭展開下でのESDの有用性

東京大学医学部附属病院 消化器内科 〇久保田 大,坂口 賀基,辻 陽介 小池 和彦

PD4-12. 大腸腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術(Laparoscopic Cooperative Surgery-Colorectal; LECS-CR)の治療成績

がん研有明病院 下部消化管内科 $^{1)}$  〇鈴木 桂悟 $^{1)}$ ,斎藤 彰 $^{-1)}$ ,福長 洋 $\Lambda^{2)}$  同 大腸外科 $^{2)}$ 

ワークショップ1 12/19(土) 第1会場 12:50~15:10

## 「ピロリ陰性時代の上部消化管疾患の内視鏡診療」

司会 がん研究会有明病院 消化器センター 藤崎 順子 東海大学医学部 内科学系消化器内科 鈴木 秀和 コメンテーター 順天堂大学医学部 消化器内科 永原 章仁 東京女子医科大学 消化器内視鏡科 岸野真衣子

#### W1-01. 上部消化管内視鏡後の悪心に対する危険因子の検討

国際医療福祉大学成田病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○西澤 俊宏<sup>1,2)</sup>, 鈴木 秀和<sup>3)</sup>, 片岡 陽佑<sup>2,4)</sup> とよしま内視鏡クリニック<sup>2)</sup> 深川 一史<sup>2,5)</sup>, 豊島 治<sup>2,5)</sup>

東海大学医学部 消化器内科<sup>3)</sup> 三楽病院 消化器内科<sup>4)</sup> 東京大学医学部 消化器内科<sup>5)</sup>

#### W1-02. 食道胃接合部ポリープの臨床的検討

日本医科大学付属病院 消化器肝臓内科 〇恩田 毅, 貝瀬 満, 後藤 修 岩切 勝彦

#### W1-03. Barret腺癌の内視鏡治療適応についての検討

NTT東日本関東病院 消化管内科 ○紅林真理絵, 瀧田麻衣子, 港 洋平 村元 喬, 大圃 研

#### W1-04. 当院での表在型バレット食道腺癌の内視鏡治療

東京医科大学病院 臨床医学系消化器内科学分野 〇内藤咲貴子,福澤 誠克,糸井 隆夫

#### W1-05. H. pylori 感染・未感染の早期未分化型早期胃癌におけるwhole-exome sequencingを 用いた遺伝子解析の比較検討

がん研究会有明病院 消化器内科 上部消化管内科 $^{1}$  ①並河  $(\mathfrak{g}^{1})$  森 誠 $^{2}$  , 藤崎 順子 $^{1}$  がんプレシジョン医療研究センター 次世代がん研究シーズ育成プロジェクト $^{2}$ 

#### W1-06. ピロリ菌感染状態に応じた早期胃癌発見のためのサーベイランス・スクリーニング間隔の 検討

小金井つるかめクリニック 内視鏡センター<sup>1)</sup> 〇石橋 史明<sup>1,2)</sup>, 川上 智寛<sup>1)</sup>, 小林小の実<sup>1)</sup> 東京医科歯科大学 消化器内科<sup>2)</sup> 福島 啓太<sup>1,2)</sup>

## W1-07. *H.pylori* 未感染の高齢者におけるLinked Color Imaging (LCI) 観察による体部全周性発赤と腹部症状との関連

順天堂大学附属順天堂医院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇竹田 努<sup>1)</sup>,浅岡 大介<sup>2)</sup>,永原 章仁<sup>1)</sup> 順天堂大学附属順天堂東京江東高齢者医療センター 消化器内科<sup>2)</sup>

- W1-08. 当院における Helicobacter pylori 未感染早期胃癌の内視鏡的・臨床病理学的特徴 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座¹) ○小泉 彰郎¹, 土橋 昭¹, 古橋 広人¹¹ 同 病理学講座²) 会澤 大介²), 炭山 和毅¹¹
- W1-09. **除菌後胃癌ESD症例における組織型別非治癒因子の検討** がん研有明病院 上部消化管内科 ○東 佑香,並河 健,藤崎 順子
- W1-10. **自己免疫性胃炎の内視鏡・病理組織・臨床像の検討** 東京女子医科大学 消化器内視鏡科<sup>1)</sup> ○藤井 悠子<sup>1)</sup>, 岸野真衣子<sup>1)</sup>, 中村 真一<sup>2)</sup> 同 消化器内科<sup>2)</sup> 野中 康一<sup>1)</sup>

ワークショップ2 12/19(土) 第2会場 12:50~15:10

## 「胆膵内視鏡治療の工夫とリスクマネージメント|

司会 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学 伊佐山浩通 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘 コメンテーター 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 岡野 直樹 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 中原 一有

W2-01. 完全内臓逆位の総胆管結石性胆管炎の内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)において 回転式パピロトームが有用であった1例

群馬大学医学部附属病院 消化器·肝臓内科 ○善如寺 暖, 若城 忠武, 阿部 貴紘 清水 雄大, 浦岡 俊夫

W2-02. ERCP、EUSでの胆管アクセス困難例に対するEUS下膵管ガイドワイヤー留置ランデブー テクニック併用ダブルガイドワイヤー法での対応

東京大学医学部附属病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇福田麟太郎<sup>1)</sup>, 齋藤 友隆<sup>1)</sup>, 中井 陽介<sup>1,2)</sup> 同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 木暮 宏史<sup>1)</sup>, 小池 和彦<sup>1)</sup>

W2-03. 胆膵内視鏡処置に伴う偶発症とトラブルシューティング

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○鈴木 雅博, 谷坂 優樹, 藤田 曜 水出 雅文, 良沢 昭銘

W2-04. 総胆管結石に対するERCPにおけるバルーン嵌頓の一例

聖路加国際病院 消化器内科 ○岡本 武士, 山本 和輝, 福田 勝之

W2-05. Billroth II再建後腸管における治療困難結石に対して直接的経口胆道鏡下EHLが 有効であった1例

> 君津中央病院 消化器内科 〇川上 寛人, 熊谷純一郎, 飯野陽太郎 大部 誠道, 吉田 有

W2-06. 総胆管結石治療における内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)後の胆道ドレナージによる 膵炎予防の試み

> 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 〇小林 孝弘, 高野 祐一, 浅見 哲史 新谷 文崇 長濱 正亞

W2-07. 胆膵内視鏡治療におけるナイチノール製8線スパイラルバスケットを応用した トラブルシューティング

北里大学医学部 消化器内科学 〇黒須 貴浩, 木田 光広, 奥脇 興介 岩井 知久, 小泉和三郎

W2-08. 胆管ステント迷入に対する内視鏡的除去術の工夫

慶應義塾大学医学部 内科学 (消化器) ¹) ○茅島 敦人¹), 福原誠一郎²), 岩崎 栄典¹) 同 内視鏡センター²) 金井 隆典¹)

W2-09. 安全、確実な胆道ステント、経鼻ドレナージチューブ交換の工夫

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○佐藤 純也, 中原 一有, 伊東 文生

W2-10. 一人法によるダブルバルーン内視鏡挿入法を用いた術後再建腸管に対するERCPの 導入経験

東京都立墨東病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇野坂 崇仁<sup>1)</sup>, 小林 克誠<sup>1)</sup>, 松岡 愛菜<sup>1)</sup> 虎の門病院 健康管理センター<sup>2)</sup> 古本 洋平<sup>1)</sup>. 荒木 昭博<sup>2)</sup>

W2-11. Interventional EUSにおけるシースを用いた生検鉗子挿入法

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 ○須田健太郎, 松原 三郎, 中川 慧人 大塚 武史, 名越 澄子

W2-12. 肝門部悪性胆道閉塞症例に対する3Dナビゲーションマップ併用胆道ドレナージ術の 有用性についての検討

> 杏林大学医学部 消化器内科学 ○神林 孔明, 土岐 真朗, 権藤 興一 渡邉 俊介, 久松 理一

W2-13. 遠位胆道悪性狭窄(Distal malignant biliary obstruction(DMBO))における6mm径 Self-expandable metallic stent (SEMS) の有用性

- W2-14. **生体肝移植後胆管吻合部狭窄に対する内視鏡治療後のトラブルシューティング** 東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○永井 一正、北村 勝哉
- W2-15. Hot AXIOSの抜去に関する工夫とトラブル・シューティング

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター<sup>1)</sup> 〇三輪 治生<sup>1)</sup>, 杉森 一哉<sup>1)</sup>, 戸塚雄一朗<sup>1)</sup> 横浜市立大学医学部 消化器内科学<sup>2)</sup> 金子 卓<sup>1)</sup>, 前田 愼<sup>1)</sup>

W2-16. 超音波内視鏡ガイド下胆管胃吻合術(EUS-HGS)におけるステント逸脱と末梢側胆管炎 予防のための工夫

> がん研有明病院 肝胆膵内科 〇山田 悠人, 武田 剛志, 松山 眞人 佐々木 隆, 笹平 直樹

W2-17. EUS-guided Hepaticogastrostomy (EUS-HGS)におけるSpring Stopper Stentの初期成績順天堂大学医学部 消化器内科 〇石井 重登,藤澤 聡郎,富嶋 亨 落合 一成. 伊佐山浩通

ワークショップ3 12/20(日) 第1会場 B 9:00~11:20

## 「大腸腫瘍に対する内視鏡治療の工夫とリスクマネージメント」

司会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 矢作 直久

群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野 浦岡 俊夫

コメンテーター がん研有明病院 下部消化管内科 斎藤 彰一

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器内科 平澤 欣吾

#### W3-01. Cold snare polypectomyにおける後出血割合—傾向スコアマッチによる検討—

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○高丸 博之, 水口水康彦, 山田 真善坂本 琢. 斎藤 豊

#### W3-02. 大腸内視鏡治療後の10mm以下の局所再発病変に対する内視鏡治療の成績

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○三井 智広, 新村 健介, 村野 竜朗 池松 弘朗, 矢野 友規

#### W3-03. 当院における非虫垂切除症例の虫垂開口部近傍及び同部位に進展する盲腸病変への 治療選択

群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科 ○關谷 真志, 佐藤 圭吾, 田中 寛人 栗林 志行, 浦岡 俊夫

#### W3-04. 大腸Isp病変に対するESD

日本医科大学付属病院 消化器·肝臓内科 〇大森 順,後藤 修,樋口 和寿 貝瀬 満,岩切 勝彦

#### W3-05. 100mm以上の巨大病変に対するトンネル法併用大腸ESDの治療成績

大森赤十字病院 消化器内科 〇立川 準, 千葉 秀幸, 中岡 宙子 後藤 亨

## W3-06. 大腸遺残再発病変に対するトラクションデバイスを使用したpocket-creation methodの 有用性について

がん研有明病院 消化器内科 $^{1}$  〇屋嘉比聖 $-^{1}$   $^{2}$  , 井出 大資 $^{2}$  , 千野 晶子 $^{2}$  同 下部消化管内科 $^{2}$  五十嵐正広 $^{2}$  . 斎藤 彰 $-^{2}$ 

## W3-07. 大腸Endoscopic submucosal dissectionにおけるESD with double clip and rubber band traction(DCT-ESD)の有用性

聖路加国際病院 消化器内科 ○吉本 隆晃, 池谷 敬, 白鳥 安利 福田 勝之

#### W3-08. Water pressure methodを用いた大腸ESDの治療成績

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 $^{1)}$  〇木口 賀之 $^{1)}$ , 加藤 元彦 $^{1,2)}$ , 高取 祐作 $^{1)}$  慶應義塾大学医学部 消化器内科 $^{2)}$  中山 敦史 $^{1)}$ , 矢作 直入 $^{1)}$ 

#### W3-09. Non-expertにおける大腸内視鏡的粘膜下層剥離術でのUnder water法の有用性

獨協医科大学 内科学 (消化器) 講座<sup>1)</sup> 〇金森 瑛<sup>1)</sup>, 阿部圭一朗<sup>1)</sup>, 鈴木 統裕<sup>1,2)</sup> 足利赤十字病院 内科<sup>2)</sup> 郷田 憲一<sup>1)</sup>, 入澤 篤志<sup>1)</sup>

#### W3-10. 瘢痕合併大腸上皮性腫瘍に対するUnderwater ESDの有用性の検討

横浜市立大学附属市民総合医療センター $^{1)}$  ○尾関雄一郎 $^{1)}$ , 平澤 欣吾 $^{1)}$ , 池田 良輔 $^{1)}$  横浜市立大学大学院 消化器内科学教室 $^{2)}$  佐藤 知子 $^{1)}$ , 前田  $^{1)}$ 

#### W3-11. 当院における大腸ESD後のOver-the-scope clip (OTSC)の使用経験

NTT東日本関東病院 消化管内科<sup>1)</sup> 〇鈴木雄一郎<sup>1)</sup>, 港 洋平<sup>1)</sup>, 村元 喬<sup>1)</sup> 同 消化器内科<sup>2)</sup> 大圃 研<sup>1)</sup>, 松橋 信行<sup>2)</sup>

ワークショップ4 12/20(日) 第1会場B 13:10~15:30

## 「上部消化管疾患に対する内視鏡治療の工夫と リスクマネージメント!

司会 虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅 コメンテーター 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 山本 頼正 東京大学大学院医学系研究科 消化器内科 辻 陽介

W4-01. 経鼻内視鏡下に食道ステント留置施行した悪性食道狭窄の2例

君津中央病院 消化器内科 ○熊谷純一郎,藤森 基次,川上 寛人 吉田 有.駒 嘉宏

W4-02. 医工連携により目指すESDの効率化 一蛇腹型オーバーチューブとマルチループトラクションデバイスの開発—

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 ○樺 俊介, 炭山 和毅

W4-03. 食道ESD術後狭窄に対する定期ステロイド局注の有用性

東京大学医学部附属病院 消化器内科 〇佐藤 淳一, 坂口 賀基, 辻 陽介 小池 和彦

W4-04. 幽門輪にかかる胃腫瘍に対するESDにはPocket-Creation Method (PCM) が R0 resectionの達成に有用である

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門¹) ○北村 昌史¹), 三浦 義正¹), 篠崎 聡²) 篠崎内科クリニック²) 川本 博徳¹)

W4-05. 高齢者ハイリスク患者に対する無鎮静下経鼻内視鏡治療の試み

NTT東日本関東病院 消化管内科<sup>1)</sup> ○根岸 良充<sup>1)</sup>, 村元 喬<sup>1)</sup>, 港 洋平<sup>1)</sup> 同 消化器内科<sup>2)</sup> 大圃 研<sup>1)</sup>, 松橋 信行<sup>2)</sup>

W4-06. 当院での高齢者に対する胃ESDのDexmedetomidineとMidazolamの前向きランダム化 比較試験の検討

東海大学医学部付属病院 内科学 消化器内科<sup>1)</sup> 〇水上 創<sup>1)</sup>, 鈴木 孝良<sup>2)</sup>, 松嶋 成志<sup>1)</sup> 東海大学医学部付属八王子病院 内科学 消化器内科<sup>2)</sup> 鈴木 武志<sup>3)</sup>, 鈴木 秀和<sup>1)</sup> 東海大学医学部付属病院 外科学 麻酔科<sup>3)</sup>

#### W4-07. 残胃癌に対する内視鏡治療の治療戦略

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 〇五味 邦代, 山本 頼正, 吉田詠里加 長濱 正亞

W4-08. 留置スネアによる阻血治療で出血なく治療しえたWindsock型十二指腸膜様狭窄の1例 自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 ○野田 尚吾, 矢野 智則, 小黒 邦彦 砂田圭二郎, 山本 博徳

W4-09. 上部消化管内視鏡の感染対策における新たなSTEP (Shielding method for the endoscopic procedure: STEP)

虎の門病院 消化器内科 ○菊池 大輔, 鈴木 悠悟, 野村 浩介 早坂淳之介, 布袋屋 修 ランチョンセミナー1 12/19(土) 第1会場 11:40~12:40

司会 公立昭和昭和病院 予防健診センター 永尾 重昭

## 「酸関連疾患と機能性消化管障害の最前線」

日本医科大学武蔵小杉病院 二神 生爾

武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー2 12/19(土) 第2会場 11:40~12:40

司会 埼玉医科大学 消化管内科 都築 義和

## 「小腸の治療内視鏡とGel immersion endoscopy ークローン病小腸狭窄に対する拡張術も含めてー」

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 矢野 智則

ゼリア新薬工業株式会社

ランチョンセミナー3 12/19(土) 第3会場 11:40~12:40

司会 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 松岡 克善

## 「長期予後改善を目指したクローン病診療ストラテジー」

東京医科歯科大学 消化器内科 藤井 俊光

アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー4 12/19(土) 第4会場 11:40~12:40

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 平澤 欣吾

## 「新しい粘膜下注入材による治療戦略」

がん研有明病院 下部消化管内科 斎藤 彰一

カイゲンファーマ株式会社

ランチョンセミナー5 12/20(日) 第1会場A 12:00~13:00

司会 東京慈恵会医科大学 先進內視鏡治療研究講座 田尻 久雄

## 「"世界に挑戦する日本の内視鏡 AI"

-上部消化管疾患の早期発見と治療を目指して-

AIメディカルサービス/ただともひろ胃腸科肛門科 **多田 智裕** 

第一三共株式会社/アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー6 12/20(日) 第1会場B 12:00~13:00

司会 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 加藤 真吾

# 「生物学的製剤によるUC治療のコツ ~ Vedolizumabのポジショニングを考える~ |

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 松本 吏弘

武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー7 12/20(日) 第2会場 12:00~13:00

司会 埼玉医科大学かわごえクリニック 屋嘉比 康治

## 「大腸内視鏡検査における腫瘍発見・診断の進歩 ~前処置および観察法の工夫を交えて~ |

京都府立医科大学 消化器内科 吉田 直久

EAファーマ株式会社

ランチョンセミナー8 12/20(日) 第3会場 12:00~13:00

司会 防衛医科大学校 消化器内科 穂苅 量太

「上部消化器症状のマネジメント 〜漢方薬の新たな可能性〜」

順天堂大学医学部 消化器内科 永原 章仁

株式会社ツムラ

ランチョンセミナー9 12/20(日) 第4会場 12:00~13:00

司会 埼玉医科大学 消化管内科 都築 義和

「潰瘍性大腸炎の最新治療」

東京医科歯科大学 消化器内科 齊藤 詠子

ヤンセンファーマ株式会社/田辺三菱製薬株式会社

サテライトセミナー1 12/19(土) 第1会場 18:30~20:00

司会 順天堂大学医学部 消化器内科 永原 章仁 群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器·肝臓内科 浦岡 俊夫

『1歩先を行く検診時代のスクリーニング検査 ~新技術が切り拓くこれからの内視鏡検診~』

keynote message

「検診における内視鏡検査 ~日常診療にも役立つポイントとコツ~ |

がん研有明病院 健診センター・消化器内科 土田 知宏

「新時代の内視鏡検診~極細径内視鏡のインパクト~ |

東京医科歯科大学医学部附属病院 食道外科 川田 研郎

「大腸内視鏡検査の基本~新技術の使用経験も含めて~」

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 坂本 琢

オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

サテライトセミナー2 12/19(土) 第2会場 18:30~20:00

司会 東京都がん検診センター 消化器内科 入口 陽介

『消化器内視鏡スクリーニングにおけるIEEの役割 〜経鼻内視鏡を含めて〜』

#### 講演

「日常診療における経鼻内視鏡を用いた病変の拾い上げから診断まで」

東京医科大学 消化器内視鏡学 柳澤 京介

#### 特別講演

「LCIの基礎から応用まで ~新たな診断法の確立に向けて~」

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 大澤 博之

富士フイルムメディカル株式会社

エキスパートセミナー1 12/20(日) 第1会場A 11:20~11:50

司会 東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科 鈴木 孝良

## 「早期胃癌の拾い上げ診断 -差がつく内視鏡診断のノウハウー

がん研有明病院 消化管内科 平澤 俊明

ミヤリサン製薬株式会社

エキスパートセミナー2 12/20(日) 第1会場B 11:20~11:50

司会 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 加藤 真吾

## 「潰瘍性大腸炎の標準治療と新展開し

東京医科歯科大学 消化器内科 藤井 俊光

## 持田製薬株式会社

エキスパートセミナー3 12/20(日) 第2会場 11:20~11:50

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 小林 清典

## 「UC関連腫瘍の早期診断を目指して

慶應義塾大学 予防医療センター 岩男 泰

ミヤリサン製薬株式会社

症例検討セッション 12/19(土) 第1会場 15:10~16:20

「胃」

司会 日本医科大学 消化器内科学/付属病院 内視鏡センター 貝瀬 満 帝京大学医学部 消化器内科 小田島慎也

病理コメンテーター 東京大学医学部 人体病理学・病理診断学分野 立石 陽子

症例プレゼンター 帝京大学医学部 内科学講座 **丸山 喬平** 

日本医科大学 消化器内科学 野田 啓人

画像読影コメンテーター 千葉西総合病院 消化器内科 伊藤 峻

虎の門病院 消化器内科 菊池 大輔

症例検討セッション 12/19(土) 第2会場 15:10~16:20

「胆膵」

病理コメンテーター 慶應義塾大学病院 病理診断科 **眞杉 洋平** 

症例プレゼンター 獨協医科大学 消化器内科 星 恒輝

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 高崎 祐介

画像読影コメンテーター 東京大学医学部 消化器内科 高原 楠昊

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科(消化器内視鏡科) 谷坂 優樹

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 伊藤 謙

自治医科大学 消化器内科 菅野 敦

症例検討セッション 12/19(土) 第3会場 15:10~16:20

「食道|

司会 埼玉県立がんセンター 内視鏡科 有馬美和子 日本医科大学 消化器内科学 岩切 勝彦

病理コメンテーター 東京都健康長寿医療センター 病理診断科 井下 尚子

統括コメンテーター 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 吉永 繁高

症例プレゼンター 日本医科大学 消化器内科学 川見 典之

> 埼玉県立がんセンター 内視鏡科 都宮 美華

> > 秋山 純一

画像読影コメンテーター 群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 栗林 志行

国立国際医療研究センター病院 消化器内科

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 梶原 有史

東京慈恵会医科大学附属第三病院 内視鏡部 原 裕子

症例検討セッション 12/19(土) 第4会場 15:10~16:20

「大腸 |

司会 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 大塚 和朗 穂苅 量太

防衛医科大学校 消化器内科

病理コメンテーター 昭和大学横浜市北部病院 臨床病理診断科 根本 哲生

腫瘍性病変

症例プレゼンター 群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 田中 寛人

画像読影コメンテーター 虎の門病院 消化器内科 山下 聡

炎症性病変

症例プレゼンター 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 宮崎 亮佑

画像読影コメンテーター 杏林大学医学部 消化器内科学 三浦 みき レクチャービデオ

「胃ESD ートレーニングモデルで胃ESDの基本をもう一度見直す!ー」 東京女子医科大学 消化器内視鏡科 野中 康一

> 協力:オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

レクチャービデオ

「大腸ESD -横行結腸 LST-NG(PD) 30mm ESDの実際-」

NTT東日本関東病院 内視鏡部 大圃 研

レクチャービデオ

「EUS ーコンベックス型超音波内視鏡による胆膵領域の描出法についてー」 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 今津 博雄

協力:富士フイルムメディカル株式会社

レクチャービデオ

「大腸挿入 -挿入の基本-」

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗

協力:富士フイルムメディカル株式会社

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

# 座長一覧

# ~専修医セッション~

## 12/19(土)第3会場

1~ 3	食道 1	9:00~ 9:21	丸田	紘史
4~ 6	食道2	9:21~ 9:42	岩田	英里
$7\sim 10$	胃 1	$9:42\sim10:10$	櫻井	幸
$11\sim 13$	胃2	$10:10\sim 10:31$	水上	創
$14\sim 16$	胃3	$10:31\sim 10:52$	高取	祐作
$17\sim 19$	胃 4	$10:52\sim11:13$	小田均	刀啓之
20~ 22	胃 5	$11:13\sim 11:34$	番	大和
23~ 25	小腸 2	$12:50\sim 13:11$	星野	優
26~ 29	小腸 3	$13:11\sim 13:39$	三上	洋平
30~ 33	大腸 1	$13:39\sim 14:07$	水谷	知裕
34~ 37	大腸2	$14:07\sim 14:35$	中岡	宙子
38~ 41	大腸3	$14:35\sim 15:03$	森脇	俊和

# ~専修医セッション~

# 12/19(土)第4会場

42~ 44	胆道 1	9:00~ 9:21	藤田	曜
45~ 48	胆道2	9:21~ 9:49	石井	重登
49~ 51	膵臓	$9:49\sim10:10$	佐藤	洋子
52~ 54	EUS-FNA	10:10~10:31	殿塚	亮祐
55~ 57	十二指腸	$10:31\sim 10:52$	神保	陽子
58~ 60	小腸 1	$10:52\sim11:13$	岡村	幸重

# ~研修医セッション~

# 12/19(土)第4会場

$61\sim65$	食道	$12:50\sim 13:25$	乾山	光子
66~ 69	胃	$13:25\sim 13:53$	有本	純
70~ 73	大腸	$13:53\sim 14:21$	一松	収
$74 \sim 76$	十二指腸・胆道	$14:21\sim 14:42$	田中	啓
$77 \sim 79$	膵臓	$14:42\sim15:03$	小林真	<b>冥理子</b>

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

# 座長一覧

# ~一般演題~

# 12/20(日)第3会場

80~83	食道 1	9:00~ 9:32	山地	統
84~ 87	食道2	9:32~10:04	並河	健
88~ 91	胃 1	10:04~10:36	石原	眞悟
92~ 94	胃2	10:36~11:00	葛西	豊高
95~ 98	十二指腸	$11:00\sim 11:32$	清水	智樹

# ~一般演題~

# 12/20(日)第4会場

99~102	胆道 1	9:00~ 9:32	濱田	毅
103~105	胆道2	9:32~ 9:56	鳥巣	勇一
106~108	膵臓	9:56~10:20	杉山	晴俊
109~111	胆膵	10:20~10:44	津久井	舞未子
112~115	小腸	13:10~13:42	張	萌琳
116~118	大腸 1	$13:42\sim 14:06$	池崎	修
119~121	大腸2	$14:06\sim 14:30$	齋藤	梨絵
122~124	大腸3	14:30~14:54	片岡	陽佑
125~127	大腸4	14:54~15:18	佐藤	宏和

#### 

 日本大学 消化器肝臓内科
 池原 久朝

 新東京病院 消化器内科
 長浜 隆司

 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 松本 健史

### 専修医セッション 12/19(土) 第3会場

9:00~9:21 食道 1 座長 自衛隊中央病院 内科 丸田 紘史

1. 本態性血小板血症が起因と考えられた特発性食道粘膜下血種の一例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 〇岸 洋佑,堀江 義政,田島 慎也 里井 新,日原 大輔,富永 健司 前谷 容

2. 胃幽門前庭部と十二指腸球部が嵌頓し通過障害をきたした食道裂孔ヘルニアに対して 内視鏡的に整復を行った1例

> 国家公務員共済連合 横浜南共済病院 〇中村 洋介, 吉村 築, 石野 勇康中丸 瑠奈, 福永 友紀, 日下恵理子 天野 仁至, 山田 博昭, 西郡 修平小柏 剛, 岡 裕之, 近藤 正晃

3. 治療に難渋したMallory-Weiss症候群の一例

独立行政法人 労働者健康安全機構 東京労災病院 ○南雲 秀樹, 乾山 光子, 上田 基文 折原 慎弥, 副島 啓太, 高橋伸太郎 大場 信之, 西中川秀太

9:21~9:42 食道2 座長 東京医科大学 消化器内視鏡学 岩田 英里

4. 膵頭十二指腸切除後の肝内外門脈高度狭窄による食道静脈瘤に対して効果療法を施行した一例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器外科 〇阿部 凛,山本壮一郎,數野 暁人 関 太要,吉井 久倫,宇田 周司 茅野 新,和泉 秀樹,向井 正哉 野村 栄治、幕内 博康、

5. 異所性胃粘膜由来の頸部食道腺癌に対しESDを施行した1例

昭和大学 藤が丘病院 消化器内科 ○河西 千恵, 五味 邦代, 吉田詠里加 山本 頼正, 長浜 正亞 6. 表在型食道癌に対するESD後にCrowned dens症候群と頸椎症性脊髄症を発症した1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 〇中本 悠輔,清川 博史,小松 拓実 近江 亮介,服部 美紀,佐藤 義典 池田 佳子,松尾 康正,山下 真幸 山本 博幸,前畑 忠輝,安田 宏 伊東 文生

9:42~10:10 胃1 座長 公立昭和病院 臨床検査科 櫻井 幸

7. ST上昇を伴う前胸部圧迫感を来した胃アニサキス症の一例

東京都立広尾病院 〇山田 浩貴,藤井 崇,井村 里佳 周東万里恵,目時加奈恵,森田 祐規 田代 祥博,武井ゆりあ,岡本 英子 小山 茂.鈴木 伸治.

8. ニボルマブの自己免疫疾患関連副作用に伴い摂食障害をきたしたびまん性胃炎の一例

独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター 消化器内科<sup>1)</sup> ○酒井 美帆<sup>1)</sup>, 芳賀 祐規<sup>1)</sup>, 西村 光司<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup> 新行内綾子<sup>1)</sup>, 宮村 達雄<sup>1)</sup>, 伊藤 健治<sup>1)</sup> 阿部 朝美<sup>1)</sup>, 金田 暁<sup>1)</sup>, 多田 稔<sup>1)</sup> 斎藤 正明<sup>1)</sup>. 杉浦 信之<sup>1)</sup>. 神戸美千代<sup>2)</sup>

9. 広範な上部消化管病変を合併した活動期潰瘍性大腸炎の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門¹) ○音山 裕美¹¹), 中谷 真也¹¹), 居軒 和也¹¹ 昭和大学病院 内視鏡センター²²) 及川 脩¹¹), 鈴木 統大¹¹), 菊池 一生¹¹ 同 臨床病理診断学講座³¹ 田代 知映¹¹), 牛腸 俊彦¹¹), 柳澤 文人¹¹ こにしクリニック⁴¹ 田川 徹平¹²), 紺田 健一¹²), 久保田祐太郎¹¹ 東條 正幸¹¹, 木原 俊裕¹²), 矢野雄一郎¹¹ 片桐 敦¹¹), 小西 一男⁴³, 山村 冬彦²² 塩沢 英輔³³, 吉田 仁¹¹

10. 4年間の経過で再発した多発性胃潰瘍がIgG4関連疾患起源と考えられた一例

公立昭和病院 消化器内科¹) ○藤麻 武志¹),浦牛原幸治¹),荻原 良太¹) 杏林大学医学部付属病院 消化器内科²) 菊地 翁輝¹),大野 一将¹),小林 正佳¹ 鈴木 祥子¹),細川 貴範¹),川口 淳¹' 小島 茂¹),武田 雄一¹),野内 俊彦¹) 久松 理一²) 10:10~10:31 胃2 座長 東海大学医学部 内科学系消化器内科学 水上 創

#### 11. 胃底腺型胃癌が粘膜下層へ浸潤した2症例

国際親善総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇野田 淳<sup>1,2)</sup>, 宮尾 直樹<sup>1,2)</sup>, 城野 文武<sup>1)</sup> 昭和大学藤が丘病院 消化器内科<sup>2)</sup> 日引 太郎<sup>1)</sup>, 長濱 正亞<sup>2)</sup>

#### 12. 胃底腺粘膜型胃癌の一例

順天堂大学医学部 消化器内科  $^{1}$  〇山本 桃子  $^{1}$ ,松本 紘平  $^{1}$ ,字都宮尚典  $^{1}$  順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科  $^{2}$  阿部 大樹  $^{1}$ ,池田  $^{2}$ ,天野  $^{2}$  和田  $^{2}$  阿那 大樹  $^{2}$ ,大樹  $^{2}$  和田  $^{2}$ 

#### 13. NBI拡大内視鏡観察における異常拡張血管がSM微少浸潤の診断に有用であった早期胃癌の2例

武蔵野赤十字病院 消化器科<sup>1)</sup> ○稲田 賢人<sup>1)</sup>, 中西 裕之<sup>1)</sup>, 桐野 桜<sup>1)</sup> 同 病理部<sup>2)</sup> 山下 洸司<sup>1)</sup>, 早川 優香<sup>1)</sup>, 関口 修平<sup>1)</sup> 大澤玲於奈<sup>1)</sup>, 樋口 麻友<sup>1)</sup>, 高浦 健太<sup>1)</sup> 金子 俊<sup>1)</sup>, 前屋舗千明<sup>1)</sup>, 玉城 信治<sup>1)</sup> 安井 豊<sup>1)</sup>, 土谷 薫<sup>1)</sup>, 板倉 潤<sup>1)</sup> 高橋 有香<sup>1)</sup>, 櫻井うらら<sup>2)</sup>, 瀧 和博<sup>2)</sup> 里崎 雅之<sup>1)</sup> 泉 並木<sup>1)</sup>

10:31~10:52 胃3 座長 慶應義塾大学 腫瘍センター 高取 祐作

#### 14. 胃ESD後に偶発症として肝被膜下膿瘍を発症した1例

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科¹¹ ○杉本 啓¹¹, 田島 知明¹¹, 宮口 和也¹¹ 同 肝胆膵外科²² 真下 由美¹¹, 加藤 琢也²², 合川 公康²¹ 岡本 光順²¹, 良沢 昭銘¹¹

#### 15. ESDにて診断し得たGastritis cystica polyposaの1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 〇田中 孝幸, 高林英日己, 寺井 悠二 砂田 莉沙, 新井 智洋, 田川 慧 鈴木 美緒, 加藤 秀輔, 山鹿 渚 堀 裕太朗, 内田 党央, 須田健太郎 石橋 朗, 荒井 亮士, 大塚 武史 山口菜緒美, 松原 三郎, 加藤 真吾 岡 政志, 屋嘉比康治, 名越 澄子

#### 16. H.pylori 未感染胃に生じた低分化型進行胃癌の1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 〇山中 将弘, 矢田 智之, 池上友梨佳 伊藤はるか, 小高 慶太, 渡邉 亮 八木 豊一, 関根 一智, 青木 孝彦 今村 雅俊, 上村 直実.

10:52~11:13 胃4 座長 虎の門病院 消化器内科 小田切啓之

## 17. 胃GIST (Gastrointestinal stromal tumor) で施行したboring biopsyでの出血に対し止血に 難渋した1例

上尾中央総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇山口 智央<sup>1)</sup>, 中川 慧人<sup>1)</sup>, 大江 啓史<sup>1)</sup> 同 肝臓内科<sup>2)</sup> 中村めぐみ<sup>1)</sup>, 成田 圭<sup>1)</sup>, 三科 雅子<sup>1)</sup> 同 外科<sup>3)</sup> 田中由理子<sup>1)</sup>, 小林 倫子<sup>1)</sup>, 柴田 昌幸<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>4)</sup> 明石 雅博<sup>1)</sup>, 三科 友二<sup>1)</sup>, 笹本 貴広<sup>1)</sup> 高森 頼雪<sup>2)</sup>, 土屋 昭彦<sup>1)</sup>, 西川 稿<sup>1)</sup> 滝川 一<sup>1)</sup>, 山中 正己<sup>1)</sup>, 岡本 信彦<sup>3)</sup> 若林 剛<sup>3)</sup>, 杉谷 雅彦<sup>4)</sup>

#### 18. 大動脈解離に起因する胃GISTに類似した左胃動脈仮性動脈瘤破裂の一例

横浜栄共済病院 消化器内科 〇枇杷田裕佑, 酒井 英嗣, 真田 治人 清水 智樹, 鹿野島健二, 高井 佑輔 目黒 公輝, 杉本 祐一, 佐藤 元一 谷 一郎, 廣石 篤司, 柳本 邦雄 川口 雅彦, 淺井 聖子, 岩城 吉孝 渡邊 透

#### 19. 粘膜下腫瘍様形態を呈したCA19-9産生胃癌の1例

11:13~11:34 胃5 座長 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 番 大和

#### 20. 診断が困難であった乳癌治療31年後の転移性消化癌の一例

日本医科大学付属病院 消化器·肝臓内科 〇葉山 優子, 樋口 和寿, 貝瀬 満 小泉英里子, 野田 啓人, 恩田 毅 大森 順, 後藤 修, 岩切 勝彦

#### 21. 化学療法中に胃転移による上部消化管穿孔を発症したStewart-Treves症候群の一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科<sup>1)</sup> ○奥澤 杏奈<sup>1)</sup>, 清原 裕貴<sup>1)</sup>, 年田口 真<sup>2)</sup> 同 内視鏡センター<sup>2)</sup> 平田 賢郎<sup>1,3)</sup>, 三上 洋平<sup>1)</sup>, 高林 馨<sup>2)</sup> 同 腫瘍センター<sup>3)</sup> 加藤 元彦<sup>1,2)</sup>, 細江 直樹<sup>2)</sup>, 正岡 建洋<sup>1)</sup> 浜本 康夫<sup>1,3)</sup>. 緒方 晴彦<sup>3)</sup>. 金井 隆典<sup>1)</sup>

#### 22. 消化管出血を契機に診断された多発性骨髄腫胃転移の1例

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科¹) ○山田 俊介¹), 渕上 彰¹), 植村 隼人¹)
同 血液内科²) 山羽 晋平¹), 鈴木 隆信¹), 齋藤 陽一¹)
同 病理診断科³) 浅見真衣子¹), 鷹野 雅史¹), 塩川 慶典¹)
藤井 庸平¹), 打矢 紘¹), 中澤 学¹)
安藤さつき¹), 菅原 通子¹), 中尾 将光¹)
中山 伸朗¹), 今井 幸紀¹), 伊藤 善啓²)
市村 隆也³), 佐々木 惇³), 持田 智¹)

#### \_\_\_\_\_ 評 価 者 \_\_\_

横浜市立市民病院 消化器科 千葉県がんセンター 内視鏡科 千葉大学 消化器内科 小池 祐司鈴木 拓人加藤 順

## 専修医セッション 12/19(土) 第3会場

12:50~13:11 小腸2 座長 東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科 星野 優

#### 23. 腹部造影CTにより診断され、小腸鏡で止血し得た空腸憩室出血の1例

藤沢市民病院 消化器内科 〇大西 美沙,岩瀬 滋,安藤 知子 合田 賢弘,林 公博,近藤 新平 阿南 秀征,濱田 潤,吉村 勇人 東 大輔

#### 24. 小腸内視鏡により術前診断し得たメッケル憩室に対する腹腔鏡補助下切除の1例

日本医科大学付属病院 消化器外科 ()南野光太郎,岩井 拓磨,山田 岳史 松田 明久,太田 竜,園田 寛道 進士 誠一,高橋 吾郎,武田 幸樹 吉田 寛

#### 25. 診断に難渋した小腸結核の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 〇井上 慶一, 井上楠奈子, 鈴木 伝田中 潤治, 林 幹士, 三浦 雅史藤井 紘大, 横山 怜子, 小川友里恵北條 紋, 山本 慶郎, 新井 典岳五十嵐良典

13:11~13:39 小腸3 座長 慶應義塾大学医学部 消化器内科 三上 洋平

#### 26. 診断及び治療に難渋した造血幹細胞移植後の深掘れ多発小腸潰瘍の1例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹) ○島田 史恵¹),河口 貴昭¹),清原 裕貴¹)
同 内視鏡センター²) 春日 良介¹),南木 康作¹),三上 洋平¹)
同 病理学教室³) 筋野 智久¹),牟田口 真²),高林 馨²)
細江 直樹²),川井田みほ³),江本 桂³)
辻川 華子³),眞杉 洋平³),三上 修治³)
緒方 晴彦²)。金井 降典¹)

# 27. 血便精査の大腸内視鏡検査で認められ、複数回の生検にて術前に診断がついたinflammatory fibroid polypの一例

都立大塚病院 消化器内科 $^{1}$ ) 〇八木田純子 $^{1}$ ),白崎 友彬 $^{1}$ ),伊藤 洋平 $^{1}$ ) 東京医科歯科大学 消化器内科 $^{2}$ ) 川本 健 $^{-1}$ ),本林麻衣子 $^{1}$ ),田中 啓 $^{1}$ ) 倉田 仁 $^{1}$ ),檀 直彰 $^{1}$ ),忠願寺義通 $^{1}$ ) 岡本 降 $^{-2}$ )

#### 28. ダブルバルーン内視鏡により複数の転移性病変を診断できた肺癌多発小腸転移の一例

東京都立墨東病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○古谷 誠<sup>1)</sup>, 野坂 崇仁<sup>1)</sup>, 北野 尚樹<sup>1)</sup> 虎の門病院 健康管理センター・画像診断センター<sup>2)</sup> 加藤 周<sup>1)</sup>, 大科 枝里<sup>1)</sup>, 酒井 駿<sup>1)</sup> 松井 裕樹<sup>1)</sup>, 持田 知洋<sup>1)</sup>, 大倉 幸和<sup>1)</sup> 松岡 愛菜<sup>1)</sup>, 佐藤 綾子<sup>1)</sup>, 矢内 真人<sup>1)</sup> 小林 克誠<sup>1)</sup>, 松本 太一<sup>1)</sup>, 古本 洋平<sup>1)</sup> 佐崎なほ子<sup>1)</sup>, 堀内 亮郎<sup>1)</sup>, 淺野 徹<sup>1)</sup> 荒木 昭博<sup>1,2)</sup>

#### 29. 回腸導管内の出血性毛細血管拡張症に対して内視鏡止血術が有効であった1例

杏林大学医学部 消化器内科学 〇堀越 友樹, 三井 達也, 小栗 典明 清水 孝夫, 尾崎 良, 徳永創太郎 箕輪慎太郎, 三浦 みき, 齋藤 大祐 櫻庭 彰人, 林田 真理, 松浦 稔 森 秀明 久松 理一

13:39~14:07 大腸1 座長 東京医科歯科大学 消化器内科 水谷 知裕

#### 30. 粘膜下腫瘍様の多発隆起性病変を呈した陳旧性住血吸虫症の一例

北里大学北里研究所病院 消化器内科¹¹ ○岸本翔太郎¹¹, 西村 賢²¹, 海江田祐太¹¹ 同 腫瘍センター²¹ 森久保 拓¹¹, 宮谷 侑佑³¹, 福田 知広¹¹ 同 IBDセンター³³ 宮本 康雄¹¹, 阿曽沼邦央³³, 佐上晋太郎¹¹ 小林 拓³³, 中野 雅¹¹, 常松 令¹¹ 日比 紀文³¹

## 31. 当院で経験した梅毒性直腸炎の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹) ○横倉 航一¹), 別當 朋広¹), 金澤 潤¹) 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター²) 川岸 加奈¹), 横山 薫¹), 佐田 美和¹) 北里大学医学部 病理学³) 小林 清典²), 村雲 芳樹³)

#### 32. クローン病として治療されていた糞線虫症の1例

横浜市立大学市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター¹) ○渡部 衛¹), 中森 義典¹), 湯川 達¹)

同 病理診断科2) 大矢 浩貴1), 平山 敦大1), 池田 礼1)

横浜市立大学附属病院 消化器内科学3) 班目 明1), 西尾 匡史1), 小柏 剛1)

松林 真央1), 藤井 彩子1), 芝田 渉1)

木村 英明1) 国崎 玲子1) 大谷 方子2)

田辺美樹子2) 稲山 嘉明2) 前田 愼3)

#### 33. 潰瘍性大腸炎にエロモナス腸炎を合併した一例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科¹¹ ○張 つぼみ¹¹, 永田 順子¹¹, 白滝 理博¹¹

同 病理診断科2) 新間 淑雅1), 荻原 直樹1), 横田 将1)

安斎 和也1)。津田 真吾1)。伊藤 裕幸1)

小嶋清一郎1), 渡辺 勲史1), 鈴木 孝良1)

杉山 朋子2)

14:07~14:35 大腸2 座長 大森赤十字病院 消化器内科 中岡 宙子

#### 34. 全周性の早期直腸癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) を施行し治癒切除が得られた一例

日本医科大学付属病院 ○安康 勝喜,後藤 修,小泉英里子

樋口 和寿, 恩田 毅, 大森 順

貝瀬 満, 吉田 寛, 岩切 勝彦

#### 35. 直腸Rbの粘膜下層浸潤癌の一例

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○椎名 脩 工藤 進英 久行 友和

一政 克朗, 神山 勇太, 石垣 智之

松平 真悟. 加藤 駿. 黒木 貴典

森田友梨子,望月 健一, 峯岸 洋介

金城 美幸. 奥村 大志. 前田 康晴

中村 大樹, 小川 悠史, 瀧島 和美

豊嶋 直也, 小形 典之, 三澤 将史

#### 36. 潰瘍性大腸炎経過中に便中カルプロテクチン上昇を契機に診断された進行盲腸癌の一例

立正佼成会附属佼成病院 消化器内科¹) ○中尾 充宏¹), 池崎 修¹), 平塚 智也¹)

同 外科2) 井手麻友美2),嶋田 隆介1),田邉 秀聡1)

同 病理診断科3) 太田 博崇1), 近藤 恵里2), 田部井弘一1)

東京医科大学臨床医学系 消化器内科学分野4) 横山 政明2), 山口 高史2), 柳田 修2)

二階堂 孝3)、糸井 隆夫4)、高橋 信一1)

#### 37. 粘膜下腫瘍様の形態を呈した直腸DLBCLの1例

帝京大学医学部附属病院 内科 $^{1)}$  〇生坂  $\mathbb{B}^{1)}$ ,中村 直裕 $^{1)}$ ,青木 直晃 $^{1)}$  同 病理診断科 $^{2)}$  清水 友紀 $^{1)}$ ,丸山 喬平 $^{1)}$ ,三木 淳史 $^{1)}$ 

八木みなみ<sup>1)</sup>, 磯野 朱里<sup>1)</sup>, 青柳 仁<sup>1)</sup> 三浦 亮<sup>1)</sup>, 有住 俊彦<sup>1)</sup>, 阿部浩一郎<sup>1)</sup> 小田島慎也<sup>1)</sup>. 浅岡 良成<sup>1)</sup>. 相磯 光彦<sup>1)</sup>

14:35~15:03 大腸3 座長 筑波大学附属病院 消化器内科 森脇 俊和

#### 38. 直腸粘膜下腫瘍様形態を呈し、自然消退したrectal tonsilの一例

東京逓信病院 消化器内科 〇内藤 恵里, 松井 徹, 鈴木 祥代 古谷 建悟, 加藤 知爾, 小林 克也 関川憲一郎, 光井 洋

#### 39. 急性出血性直腸潰瘍における再出血リスク因子の検討

済生会横浜市南部病院 消化器内科 〇芝山 幸佑, 所 知加子, 金子 芹奈 諸橋 啓太, 松岡 裕人, 山城 謙人 渋井 俊祐, 金丸 雄志, 鈴木 悠一 石井 寛裕, 京 里佳, 菱木 智 川名 一朗

#### 40. ペムブロリズマブ投与中に虚血性腸炎様の内視鏡所見を呈したirAE大腸炎の1例

東京都立広尾病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○周東万里恵<sup>1)</sup>, 田代 祥博<sup>1)</sup>, 目時加奈恵<sup>1)</sup> 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 森田 祐規<sup>1)</sup>, 武井ゆりあ<sup>1)</sup>, 藤井 崇<sup>1)</sup> 同 検査科<sup>3)</sup> 岡本 英子<sup>1)</sup>, 鈴木 伸治<sup>1)</sup>, 小山 茂<sup>2)</sup> 今田安津子<sup>3)</sup>, 田中 道雄<sup>3)</sup>.

#### 41. 治療に難渋したフッ化ピリミジン系抗癌剤起因性腸炎の1例

東京慈恵会医科大学附属病院 消化器肝臓内科 〇長谷川雄大, 渋谷 尚希, 石本 詩子 永田 祐介, 西村 尚, 澤田 亮一 豊永 貴彦, 中野 真範, 櫻井 俊之 猿田 雅之

#### \_\_\_\_\_ 評 価 者 \_\_\_\_

防衛医科大学校 消化器内科 成松 和幸 埼玉医科大学総合医療センター消化器肝臓内科 松原 三郎 東京医科大学八王子医療センター消化器内科 北村 勝哉

#### 専修医セッション 12/19(土) 第4会場

9:00~9:21 胆道1 座長 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 藤田 曜

42. 総胆管結石を合併したcholedochoceleに対し内視鏡治療が可能だった1例

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 総合診療科¹) ○中村 一希¹),有賀 啓之²), 鹿志村純也²) 同 消化器内科²)

43. 10年間留置された胆管プラスチックステントに合併した積み上げ結石の一例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○玉井 直希,高野 裕一,野田 淳山脇 將貴,浅見 哲史,小林 孝弘 新谷 文崇,丸岡 直隆,吉田詠里加東畑美幸子,鈴木 怜佳,遠藤 利行五味 邦代,黒木優一郎,山本 頼正長濱 正亞

44. 傍乳頭憩室のため側視型内視鏡による胆管挿管が困難であった一例

横浜市立市民病院 〇飯塚 武, 小池 祐司, 今村 論 米井翔一郎, 早川 宇宙, 清水 智子 友成 悠邦, 岩瀬 麻衣, 角田 裕也 長久保秀一, 諸星 雄一, 藤田由里子 小松 弘一

9:21~9:49 胆道2 座長 順天堂大学医学部附属病院順天堂医院 消化器内科 石井 重登

45. 動脈塞栓術が奏効した、仮性動脈瘤総胆管穿破による胆道出血をきたした一例

済生会中央病院 消化器内科¹) ○韓 可¹), 林 智康¹), 松垣 道博¹)
同 放射線科²) 石塚 隆浩¹), 平川 旭人¹), 横山 歩¹)
田沼 浩太¹), 青木 優¹), 星野 舞¹)
上田 真裕¹), 三枝慶一郎²), 岸野 竜平¹)
塩見 英佑¹⋅²), 船越 信介¹), 中澤 敦¹)

46. 胆嚢癌との鑑別が問題となったIgG4関連胆嚢炎の1例

川崎市立川崎病院 外科<sup>1)</sup> ○中川 雅<sup>1)</sup>, 三原 規奨<sup>1)</sup>, 萩原 克洋<sup>1)</sup> 同 消化器内科<sup>2)</sup> 山高 謙<sup>1)</sup>, 雨宮 隆介<sup>1)</sup>, 菊池 勇次<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>3)</sup> 近藤 崇之<sup>1)</sup>, 市東 昌也<sup>1)</sup>, 花田 亮太<sup>2)</sup> 同 内視鏡センター<sup>4)</sup> 井上健太郎<sup>2)</sup>, 折笠 英紀<sup>3)</sup>, 相浦 浩一<sup>4)</sup>

47. 無症候でCovered型Self-Expandable Metallic Stentの完全逸脱を認めた肝外胆管癌の一例

佐野厚生総合病院 消化器内科 ○須永 将梧, 岡村 幸重, 近藤まゆ子 北川 清宏, 野田まりん, 久武 祐太 寺元 研. 東澤 俊彦

48. 耳下腺癌の総胆管転移により閉塞性黄疸を発症した1例

国際医療福祉大学三田病院 消化器センター $^{1)}$  ○水上 耀 $^{1)}$ , 片岡 幹統 $^{1)}$ , 森久保尚美 $^{1)}$  国際医療福祉大学成田病院 腫瘍内科 $^{2)}$  梅田瑠美子 $^{1)}$ , 金崎 峰 $^{1}$ , 渡辺知佳子 $^{1)}$  桶口  $^{8}$ 1,  $^{2}$ 2)

9:49~10:10 膵臓 座長 前橋赤十字病院 消化器内科 佐藤 洋子

49. 輪状膵に膵石を合併した再発性膵炎に対し内視鏡的治療を行った1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 〇水谷 沙織, 岡野 直樹, 中川 皓貴渡辺 浩二, 山田 悠人, 木村 祐介吉本 憲介, 岩崎 将, 原 精一宅間 健介, 岸本 有為, 伊藤 謙五十嵐良典

50. 内視鏡的膵管口切開術後出血に対し金属ステント留置による止血術が奏功した一例

東京医科大学 消化器内科学分野 〇山口 右真, 殿塚 亮祐, 山本健治郎 祖父尼 淳, 土屋 貴愛, 石井健太郎 田中 麗奈, 向井俊太郎, 朝井 靖二 黒澤 貴志, 本間 俊裕, 南 裕人 糸井 隆夫

51. 迷入した膵空腸吻合部ロストステントを、シングルバルーン内視鏡を用いて摘出した一例

10:10~10:31 EUS-FNA 座長 東京医科大学 消化器内科学分野 殿塚 亮祐

52. 多発肝膿瘍に対して超音波内視鏡下肝膿瘍ドレナージが奏功した一例

横浜市立市民病院 消化器内科 〇米井翔一郎, 長久保秀一, 友成 悠邦 飯塚 武, 清水 智子, 林 祐穂 岩瀬 麻衣, 角田 裕也, 今村 諭 諸星 雄一, 小池 祐司, 藤田由里子 小松 弘一

53. 中規模病院における膵腫瘍に対するSample Isolation Processing by Stereomicroscopyを 用いたEUS-FNAB導入初期の診断能の検証

相模野病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇井廻 佑介<sup>1)</sup>, 今泉 弘<sup>1)</sup>, 稲葉 紀子<sup>1)</sup> 北里大学病院 消化器内科<sup>2)</sup> 金 明哲<sup>1)</sup>, 三枝 陽一<sup>1)</sup>, 石崎 純郎<sup>2)</sup> 玉置 明寛<sup>2)</sup>, 渡辺 真郁<sup>2)</sup>, 升谷 寛以<sup>2)</sup> 久保田 陽<sup>2)</sup>, 奥脇 興介<sup>2)</sup>.

54. EUS-FNAにて診断した骨盤内脾症の一例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 $^{1}$ )  $\bigcirc$  孤淵 瑛美 $^{1}$ , 孤淵 瑛美 $^{1}$ , 高野 祐 $^{-1}$  同 臨床病理診断科 $^{2}$ ) 山脇 將貴 $^{1}$ , 野田  $^{2}$ 1, 浅見 哲史 $^{1}$  小林 孝弘 $^{1}$ , 新谷 文崇 $^{1}$ , 丸岡 直隆 $^{1}$  吉田詠里加 $^{1}$ , 東畑美幸子 $^{1}$ , 鈴木 怜佳 $^{1}$  遠藤 利行 $^{1}$ , 五味 邦代 $^{1}$ , 黒木優一郎 $^{1}$  山本 頼正 $^{1}$ , 野呂瀬朋子 $^{2}$ , 大池 信之 $^{2}$  長濱 正亞 $^{1}$ 

10:31~10:52 十二指腸 座長 杏林大学医学部 消化器内科学教室 神保 陽子

55. 超音波内視鏡下穿刺生検法により診断し得たブルンネル腺過形成の1例

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○菊地 美穂, 阿部 正和, 永井 一正 松江 右武, 奴田原大輔, 平良 淳一 中村 洋典, 北村 勝哉

56. 十二指腸NETに対してESMR-Lを施行した2症例

#### 57. 異所性胃粘膜から発生したと考えられる十二指腸胃腸混合型腺癌の一例

日本医科大学 消化器内科学 〇善方啓一郎, 野田 啓人, 貝瀬 満 小泉英里子, 樋口 和寿, 恩田 毅 大森 順, 後藤 修, 岩切 勝彦

10:52~11:13 小腸1 座長 佐野厚生総合病院 消化器内科 岡村 幸重

58. 僧帽弁置換術後、胃・小腸・大腸の多発毛細血管拡張病変からの頻回出血を内視鏡止血した 一例

> 国際医療福祉大学病院 消化器内科 〇秋田 貴之,大竹 孝明,須藤 大輔 一石英一郎,大澤 陽介,佐藤 貴一 高後 裕

59. 回腸導管内の出血性毛細血管拡張症に対して内視鏡止血術が有効であった1例

杏林大学医学部 消化器内科学 ○堀越 友樹,三井 達也,小栗 典明 清水 孝夫,尾崎 良,徳永創太郎 三浦 みき,齋藤 大佑,櫻庭 彰人 林田 真里,松浦 稔,森 秀明 久松 理一

60. 小腸内視鏡検査が診断に有用であった狭窄型虚血性小腸炎の一例

順天堂大学医学部附属浦安病院 消化器内科 〇生駒 一平,野元 勇佑,松下 瑞季 牛尾 真子,矢野慎太郎,磯野 峻輔 大川 博基,多田 昌弘,西 慎二郎 中津 洋一,荻原 伸悟,岩本 志穂 降旗 誠,坂本 直人,北村 庸雄 長田 太郎

#### —— 評 価 者 ——

東急病院 消化器・肝臓内科 梶原 幹生 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 新後閑弘章 杏林大学 消化器内科 土岐 真朗

## 研修医セッション 12/19(土) 第4会場

12:50~13:25 食道 座長 東京労災病院 消化器内科 乾山 光子

61. 新型極細径内視鏡(GIF-1200N)による術前精査が有用だった多発咽頭表在癌の1例

東京医科歯科大学 消化管外科<sup>1)</sup> ○川勝 紗樹<sup>1)</sup>, 川田 研郎<sup>1)</sup>, 大野 十央<sup>2)</sup> 同 頭頚部外科<sup>2)</sup> 河邊 浩明<sup>2)</sup>, 伊藤 その<sup>1)</sup>, 米澤 博貴<sup>1)</sup> 坂野 正佳<sup>1)</sup>, 篠原 元<sup>1)</sup>, 齋藤 賢将<sup>1)</sup> 藤原 直人<sup>1)</sup>, 星野 明弘<sup>1)</sup>, 松山 貴俊<sup>1)</sup> 徳永 正則<sup>1)</sup>, 朝蔭 孝宏<sup>2)</sup>, 絹笠 祐介<sup>1)</sup>

62. 内視鏡的に摘出しえた頸部食道穿孔をきたしたスッポン骨誤飲の一例

慶應義塾大学病院 卒後臨床研修センター¹) ○池田 惇平¹),川久保博文²),小澤 広輝²) 慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器) ²) 松田 論²),眞柳 修平²),入野 誠之²) 福田 和正²),中村理恵子²),和田 則仁²) 北川 雄光²)

63. 左心房・大動脈間の食道閉塞から口側食道の拡張を来して心室頻拍を併発した食道裂孔 ヘルニアの1例

> 横浜市立市民病院 消化器内科 〇中嶋 景,諸星 雄一,早川 宇宙 友成 悠邦,飯塚 武,米井翔一郎 清水 智子,岩瀬 麻衣,角田 裕也 今村 諭,長久保秀一,小池 祐司 藤田由里子,小松 弘一

64. 食道癌術後異時性頭頸部表在癌に複数回内視鏡治療を行い長期生存が得られている1例

東京医科歯科大学 消化管外科 ○関原侑太郎, 川田 研郎, 篠原 元 齋藤 賢将, 新井 聡大, 角田 龍太 藤原 直人, 星野 明弘, 徳永 正則 絹笠 祐介

#### 65. 他臓器癌リンパ節転移に伴う悪性食道狭窄に対しOTSCを併用し食道ステントを留置した2例

北里大学医学部 消化器内科学¹¹ ○野村 奈央¹¹, 和田 拓也¹², 古江 康明¹² 同 新世紀医療開発センター²¹ 渡辺 晃識¹¹, 石戸 謙次¹², 堅田 親利¹¹ 田邉 聡²², 小泉和三郎¹¹

13:25~13:53 胃

座長 大森赤十字病院 消化器内科 有本 純

#### 66. 貧血精査を契機に発見された自己免疫性胃炎(A型胃炎)の一例

東京都保健医療公社荏原病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○池田まどか<sup>1)</sup>, 音山 裕美<sup>2)</sup>, 梶原 敦<sup>1)</sup> 昭和大学 消化器内科<sup>2)</sup> 山里 哲郎<sup>1)</sup>, 草柳 聡<sup>1)</sup>, 水谷 勝<sup>1)</sup> 東京都保健医療公社荏原病院 病理診断科<sup>3)</sup> 野津 史彦<sup>1)</sup>, 高橋 学<sup>3)</sup>

#### 67. ESDで確定診断した胃アミロイドーシスの1例

埼玉医科大学病院 総合診療内科¹) ○遠藤 茉依¹, 松本 悠¹, 都築 義和²) 同 消化管内科²) 塩味 里恵¹, 宮口 和也¹, 芦谷 啓吾¹) 同 病理診断科³) 大庫 秀樹², 金 玲³, 山田 健人³) 中元 秀友¹), 今枝 博之²).

#### 68. 多発胃底腺ポリープを経過観察中に発見した胃底腺型胃癌の1例

東京慈恵会医科大学附属柏病院 内視鏡部<sup>1)</sup> 〇森田千枝里<sup>1)</sup>,番 大和<sup>1)</sup>,鈴木 大河<sup>1)</sup> 同 消化器・肝臓内科<sup>2)</sup> 岡村 有隣<sup>1)</sup>,鈴木健一朗<sup>1)</sup>,小山 誠太<sup>1)</sup> 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座<sup>3)</sup> 安達 世<sup>1)</sup>,荒川 廣志<sup>1)</sup>,桐生 幸苗<sup>2)</sup> 石川 将史<sup>2)</sup>,中田 正裕<sup>2)</sup>,大瀧雄一朗<sup>2)</sup> 鈴木 静香<sup>2)</sup>,赤須 貴文<sup>2)</sup>,星野 優<sup>2)</sup> 伊藤 善翔<sup>2)</sup>,松本 喜弘<sup>2)</sup>,内山 幹<sup>2)</sup> 梶原 幹生<sup>2)</sup>,小井戸薫雄<sup>2)</sup>,炭山 和毅<sup>3)</sup>

## 69. 幽門側胃切除術後吻合部狭窄に対してステープル除去と内視鏡的バルーン拡張術が奏功した 一例

日本大学病院 消化器内科学 〇遠西 孝夫, 鈴木 翔, 市島 諒二 小椋加奈子, 杉田 知実, 増田 敬子 草野 央, 池原 久朝, 後藤田卓志

#### 13:53~14:21 大腸 座長 永寿総合病院 消化器内科 一松 収

#### 70. 性具「エネマグラ」の肛門挿入による消化管出血の1例

深谷赤十字病院 消化器科 〇中村 俊介, 川辺 晃一, 葛西 豊高 江藤 宏幸, 荻野 太郎, 村松 誠司 中原 守康, 宮原 庸介, 伊藤 博

#### 71. 大腸癌術後局所再発に対してOTSCシステムを用いたEMRを施行した1例

佐野厚生総合病院 ○坂本 智哉, 岡村 幸重, 近藤まゆ子 須永 将悟, 北川 清宏, 野田まりん 久武 祐太, 寺元 研, 東澤 俊彦

#### 72. 盲腸顆粒細胞腫に対して内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を施行した1例

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 〇山本 真奈,光永 豊, 岡村 喬之 落合 頼業,早坂淳之介,鈴木 悠悟 團 宣博,田中 匡実,野村 浩介 小田切啓之,山下 聡,松井 啓 菊池 大輔,布袋屋 修

#### 73. 血便を契機に発見された、腸管重複症の1例

深谷赤十字病院 消化器科¹) ○藤谷 誠¹)、川辺 晃一¹)、葛西 豊高¹) 同 外科²) 江藤 宏幸¹)、荻野 太郎¹)、松村 誠司¹) 中原 守康¹)、宮原 庸介¹)、石川 文彦²) 新田 宙²)、藤田 昌久²)、釜田 茂幸²) 島崎 怜悧²)、伊藤 博²)

14:21~14:42 十二指腸・胆道 座長 東京都立大塚病院 消化器内科 田中 啓

#### 74. EUS-FNAで診断し得た尿管癌の浸潤による十二指腸狭窄の1例

横浜市立大学附属市民総合医療センター<sup>1)</sup> 〇山下 啓和<sup>1)</sup>, 杉森 一哉<sup>1)</sup>, 榊原 俊哉<sup>1)</sup> 横浜市立大学附属病院<sup>2)</sup> 土屋 洋省<sup>1)</sup>, 西村 正基<sup>1)</sup>, 杉森 慎<sup>1)</sup> 戸塚雄一朗<sup>1)</sup>, 小宮山哲史<sup>1)</sup>, 三輪 治生<sup>1)</sup> 金子 卓<sup>1)</sup>, 前田 愼<sup>2)</sup>,

#### 75. 過形成性変化と著明な胆嚢コレステロローシスを伴った潜在性膵液胆道内逆流症の1例

川崎市立川崎病院 内科<sup>1)</sup> 〇出澤 舞乙<sup>1)</sup>, 井上健太郎<sup>1)</sup>, 石野すみれ<sup>1)</sup> 同 外科<sup>2)</sup> 伊藤 守<sup>1)</sup>, 永江 真也<sup>1)</sup>, 花田 亮太<sup>1)</sup> 同 検査科<sup>3)</sup> 山根 剛<sup>1)</sup>, 鈴木 健<sup>1)</sup>, 有泉 健<sup>1)</sup> 高木 英恵<sup>1)</sup>, 玉井 博修<sup>1)</sup>, 中川 雅<sup>2)</sup> 雨宮 隆介<sup>2)</sup>, 三原 規奨<sup>2)</sup>, 杉浦 仁<sup>3)</sup> 相浦 浩一<sup>4)</sup>

#### 76. 胆道鏡で診断しえた胆管内降起性腫瘍の1例

東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器内科 $^{1)}$   $\bigcirc$ 伊藤里沙子 $^{1)}$ ,小林 正典 $^{1)}$ ,福田 将義 $^{1)}$ 

同 肝胆膵外科 $^{2)}$  村川美也子 $^{1)}$ ,大塚 和朗 $^{1)}$ ,石川 喜也 $^{2)}$ 

同 病理部<sup>3)</sup> 小川 康介<sup>2)</sup>, 田邉 稔<sup>2)</sup>, 伊藤 崇<sup>3)</sup> 明石 巧<sup>3)</sup>

14:42~15:03 膵臓 座長 筑波記念病院 消化器内科 小林真理子

### 77. 全身麻酔下でHot AXIOSTMを用いて内視鏡下膵嚢胞ドレナージ術(EUS-CD)を行った1例

東京西徳洲会病院 消化器内科□ ○赤崎 安俊□, 山本 龍一□, 赤瀬 崇嘉□

所沢肛門病院 外科2) 川山 幹雄1), 老川公美子3), 水流慎一郎3)

高木 睦郎3), 渡部 和巨3),

## 78. 慢性膵炎による膵管破綻から膵管胸腔瘻を形成し、内視鏡的膵管ドレナージと胸腔穿刺が 奏効した膵性胸水の1例

防衛医科大学校 内科学2講座¹) ○樋口 泰亮¹), 鈴木 晴也¹), 西井 慎¹)

防衛医科大学校病院 光学医療診療部2) 千谷 菜花1), 吉留 佑太1), 小野 晋治1)

小野山裕亮1), 松田 康里1), 田原 寛之1)

池山 佳輔1), 伊東 傑1), 種本 理那1)

溝口 明範1) 和田 晃典1) 秋田 義博1)

染村 祥1) 成松 和幸1) 東山 正明1)

高本 俊介1), 冨田 謙吾1), 穂苅 量太1)

#### 79. 主膵管狭窄を来したセロトニン陽性膵神経内分泌腫瘍の一例

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○渡邉 降一. 水出 雅文. 小川 智也

勝田 景統, 鈴木 雅博, 野口 達矢

... ... ....

藤田 曜, 谷坂 優樹, 杉本 啓

宮口 和也, 田島 知明, 加藤 理絵

真下 由美, 良沢 昭銘

#### 一般演題 12/20(日) 第3会場

9:00~9:32 食道1 座長 東京都保健医療公社豊島病院 消化器内科 山地 統

#### 80. 重症筋無力症に対する免疫抑制療法中にヘルペス食道炎を発症した1例

東京慈恵会医科大学附属柏病院 $^{1}$  〇石川 将史 $^{1}$  ,桐生 幸苗 $^{1}$  ,中田 正裕 $^{1}$  東京慈恵会医科大学病院 $^{2}$  大瀧雄一郎 $^{1}$  ,鈴木 静香 $^{1}$  ,赤須 貴文 $^{1}$  星野 優 $^{1}$  ,伊藤 善翔 $^{1}$  ,松本 喜弘 $^{1}$  内山 幹 $^{1}$  ,番 大和 $^{1}$  ,小山 誠太 $^{1}$ 

小井戸薫雄1). 猿田 雅之2)

安達 世1) 荒川 廣志1) 梶原 幹生1)

#### 81. 花粉症減感作療法が原因と考えられる好酸球性食道炎の一例

国際医療福祉大学病院 消化器内科 $^{1)}$  〇須藤 大輔 $^{1)}$ ,大竹 孝明 $^{1)}$ ,秋田 貴之 $^{1)}$  同 病理 $^{2)}$  大木 沙織 $^{1)}$ ,大澤 陽 $^{1)}$ ,一石英一郎 $^{1)}$  佐藤 貴 $^{-1}$ ,村田 一素 $^{1)}$ ,岡田 真也 $^{2)}$  高後 裕 $^{1)}$ 

#### 82. 食道炎および縦隔炎を併発した胃アニサキス症の1例

東海大学八王子病院 〇数野 暁人,山本壮一郎,上田 恭彦 阿部 凛,吉井 久倫,宇田 周治 町田 隆志,日上 滋雄,茅野 新和泉 秀樹,向井 正哉,野村 栄治 幕内 博康

#### 83. 食道粘膜下腫瘍様の形態を呈した肝内胆管癌食道転移の一例

東京都立墨東病院 消化器内科 〇松岡 愛菜,小林 克誠,北野 尚樹 大科 枝里,酒井 駿,持田 知洋 野坂 崇仁,古本 洋平,淺野 徹

9:32~10:04 食道2 座長 がん研究会有明病院 消化器内科 並河 健

#### 84. 診断的EMRによって診断し得た偽性アカラシアの一例

慶應義塾大学医学部 内科学 (消化器) ¹) ○窪澤 陽子¹. ²), 正岡 建洋¹), 猪口 和美¹) 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門²) 高取 裕作²), 福原誠一郎¹.³), 加藤 元彦¹.²) 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター³) 辻川 華子⁴), 金井 隆典¹) 慶應義塾大学病院 病理診断科⁴)

# 85. 頸部〜胸部上部食道癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) 後の狭窄予防にステロイド 経口投与・局注療法が奏功した1例

都立広尾病院 消化器内科¹¹ ○目時加奈恵¹¹, 藤井 崇¹¹, 山田 浩貴¹¹

同 内視鏡科2) 森田 祐規1), 武井ゆりあ1), 田代 祥博1)

同 外科3) 岡本 瑛子1), 鈴木 伸治1), 小山 茂2)

同 検査科4) 田中 道夫4), 松井 俊大3), 了徳寺大郎3)

井石 秀明3)

#### 86. ESD施行5年後に局所再発・肝転移をきたした早期食道胃接合部腺癌の一例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科1) ○南方 信久1), 門田 智裕1), 笹部真亜沙1)

同 病理·臨床検査科<sup>2)</sup> 渡邊 崇<sup>1)</sup>,青山 直樹<sup>1)</sup>,加納 由貴<sup>1)</sup>

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院 消化器内科3) 三井 智広1),山下 大生1),稲場 淳1)

奥村 圭1), 西原圭一郎1), 砂川 弘憲1)

佐藤 大幹1), 南出 竜典1), 高島 健司1)

中條恵一郎1)、依田 雄介1)、大野 康寛1.3)

桑田 健2) 矢野 友規1)

#### 87. EUS-FNAにより診断し得た上縦郭に主座したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の一例

東京歯科大学市川総合病院 消化器内科¹) ○今村 峻輔¹), 中村 健二¹), 荒畑 恭子¹)

同 外科2) 片山 正1), 財部紗基子1), 尾城 啓輔1)

同 臨床検査科3) 瀧川 穣2), 岸川 浩1), 佐々木 文3)

西田 次郎1)

10:04~10:36 胃1 座長 伊勢崎市民病院 内科(消化管) 石原 眞悟

#### 88. 胃石に対しダイエットコーラ溶解療法とスネア破砕術が有効であった一例

板橋区医師会病院 消化器内科 〇笠巻 敬太, 宇野 昭毅, 須田清一郎 野村 舟三

#### 89. 消化管出血をきたし外科的切除を行った胃脂肪腫の2例

東京共済病院 消化器科¹) ○松本 浩明¹), 冲永 康一¹), 小林 諒平¹)

同 低侵襲外科2) 中村 優美1) 平昭 衣梨1) 渡部 衛1)

東京医科歯科大学 消化器内科3) 宍戸 華子1), 古山 貴基2), 近藤 純由2)

永山 和宜1), 岡本 隆一3),

#### 90. 拡張血管を手掛かりに診断・治療し得た表面平坦型胃底腺型胃癌の1例

国保直営総合病院 君津中央病院 ○三根 毅士, 飯野陽太郎, 片山 慶一

熊谷純一郎, 大部 誠道, 吉田 有

駒 嘉宏. 藤森 基次. 畦元 亮作

#### 91. 術前診断に難渋した粘膜下腫瘍様胃癌の1例

慶應義塾大学医学部 一般·消化器外科 〇佐野 淳一,中村理恵子,松田 諭 入野 誠之,福田 和正,和田 則仁 川久保博文,北川 雄光

10:36~11:00 胃2 座長 深谷赤十字病院 消化器科 葛西 豊高

#### 92. 急速増大した腎細胞癌胃転移の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門¹) ○及川 「脩¹), 鈴木 続大¹), 菊池 一夫¹) 昭和大学病院 内視鏡センター²) 中谷 真也¹), 牛腸 俊彦¹), 柳澤 文人¹) 昭和大学医学部 消化器・一般外科³) 田川 徹平¹), 居軒 和也¹), 紺田 健一¹) 東條 正幸¹), 木原 俊裕¹), 矢野雄一郎¹) 片桐 敦¹), 山崎 公靖³), 小西 一男¹) 山村 冬彦²), 村上 雅彦³), 吉田 仁¹)

#### 93. 遺伝性びまん型胃癌との鑑別を要した乳癌胃十二指腸転移の1例

がん研有明病院 上部消化管内科 $^{1}$ )  $\bigcirc$ 松野 高 $^{1}$ 0、並河  $^{1}$ 0、藤崎  $^{1}$ 1、藤崎  $^{1}$ 1、藤崎  $^{1}$ 1、藤崎  $^{1}$ 1、藤崎  $^{1}$ 2、中島  $^{1}$ 3、中野  $^{1}$ 4、同 臨床遺伝部 $^{3}$ 3、河内  $^{1}$ 4、同 病理部 $^{4}$ 5

#### 94. 悪性胃流出路閉塞に対して留置した自己拡張型金属ステントが早期に断裂した1例

 秩父市立病院
 消化器内科<sup>1,2)</sup>
 ○江藤
 宏幸<sup>1,2)</sup>
 川辺
 晃一<sup>2)</sup>, 葛西
 豊高<sup>2)</sup>

 深谷赤十字病院
 消化器科<sup>2)</sup>
 荻野
 太郎<sup>2)</sup>, 村松
 誠司<sup>2)</sup>, 中原
 守康<sup>1,2)</sup>

 同
 外科<sup>3)</sup>
 宮原
 庸介<sup>2)</sup>, 石川
 文彦<sup>3)</sup>, 新田
 宙<sup>3)</sup>

 藤田
 昌久<sup>3)</sup>
 釜田
 茂幸<sup>3)</sup>
 伊藤
 博<sup>3)</sup>

11:00~11:32 十二指腸 座長 横浜栄共済病院 消化器内科 清水 智樹

#### 95. CT画像所見の比較により出血部位を予測し得た十二指腸水平部憩室出血の1例

横須賀市立うわまち病院 消化器内科 ○高野 幸司,本庄 香子,諸井 厚樹 佐藤 晋二,森川瑛一郎,池田 隆明

#### 96. 免疫チェックポイント阻害薬による急性出血性十二指腸炎の1例

亀田総合病院 消化器内科 ○齋藤 慶太, 吉村 壮平, 仲地健一郎 南雲 大暢

## 97. 幽門側胃切除後十二指腸下行部に発生したGISTに対し腹腔鏡内視鏡合同手術による切除を 行った1例

東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡医学講座1 ○嶋田真梨子1-2, 松井 寛昌1, 小泉 彰郎1)

同 消化器・肝臓内科 $^{2)}$  二口 俊樹 $^{1)}$ ,堀内 英華 $^{1)}$ ,古橋 広人 $^{1)}$ 

同 外科学講座3) 樺 俊介1), 小野 真吾1), 土橋 昭1)

大谷 友彦1), 玉井 尚人1), 小林 毅大3)

藤崎 宗春3), 三森 教雄3), 炭山 和毅1)

# 98. 十二指腸神経内分泌腫瘍に対するリンパ節転移リスクからみた治療法に関する検討

がん研有明病院 上部消化管内科¹) ○中尾 栄祐¹), 平澤 俊明¹), 泉本 裕文¹)

同 病理部2) 清水 良1), 東 佑香1), 松野 高久1)

池之山洋平1), 烟森 裕之1), 城間 翔1)

渡海 義隆1), 並河 健1), 吉水 祥一1)

堀内 裕介1), 土田 知宏1), 石山晃世志1)

由雄 敏之1), 藤崎 順子1), 河内 洋2)

### 一般演題 12/20(日) 第4会場

9:00~9:32 胆道 1 座長 東京大学医学部附属病院 消化器内科 濱田 毅

## 99. 高齢者の急性胆嚢炎に対し、ENGBDチューブによる術中胆道造影が有用であった一例

多摩南部地域病院¹¹ ○原田 公人¹¹, 林 隆広¹¹, 舘野 佑樹¹¹ 東京女子医科大学 消化器病センター 外科²¹ 岡本 史樹¹¹ 畑地健一郎¹¹ 手塚 徹¹¹

#### 100. 当院におけるEUS-HGS/HJSルートを用いた左右胆管bridging法の検討

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○河原 駿<sup>1)</sup>, 前原 耕介<sup>1)</sup>, 肱岡 範<sup>1)</sup> 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 真下 翔太<sup>1)</sup>, 村嶋 佑美<sup>1)</sup>, 古賀 毅彦<sup>1)</sup> 川崎 佑輝<sup>1)</sup>, 北村 英俊<sup>1)</sup>, 原井 正太<sup>1)</sup> 佐竹 智行<sup>1)</sup>, 吉成 元宏<sup>1)</sup>, 久田 裕也<sup>1)</sup> 丸木 雄太<sup>1)</sup>, 大場 彬博<sup>1)</sup>, 永塩 美邦<sup>1)</sup> 近藤 俊輔<sup>1)</sup>, 森實 千種<sup>1)</sup>, 上野 秀樹<sup>1)</sup> 奥坂 拓志<sup>1)</sup>, 斎藤 豊<sup>2)</sup>

## 101. HGSステントを経由したSpyScope DSII下生検にて、悪性胆管空腸吻合部狭窄と診断しえた 胆道癌術後の1例

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○永塩 美邦<sup>1)</sup>, 久田 裕也<sup>1)</sup>, 肱岡 範<sup>1)</sup> 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 吉成 元宏<sup>1)</sup>, 前原 耕介<sup>1)</sup>, 真下 翔太<sup>1)</sup> 河原 駿<sup>1)</sup>, 村嶋 祐美<sup>1)</sup>, 北村 英俊<sup>1)</sup> 原井 正太<sup>1)</sup>, 古賀 毅彦<sup>1)</sup>, 川崎 佑輝<sup>1)</sup> 丸木 雄太<sup>1)</sup>, 大場 彬博<sup>1)</sup>, 近藤 俊輔<sup>1)</sup> 森實 千種<sup>1)</sup>, 上野 秀樹<sup>1)</sup>, 斎藤 豊<sup>2)</sup> 奥坂 拓志<sup>1)</sup>

#### 102. デジタル経口胆管鏡が診断に有用であった肝門部胆管癌術後再発の一例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○馬場 隆成<sup>1)</sup>, 田中 貴志<sup>1)</sup>, 斎藤 倫寛<sup>1)</sup> 同 外科<sup>2)</sup> 新後閑弘章<sup>1)</sup>, 渡部隆太郎<sup>2)</sup>, 森山 穂高<sup>2)</sup> 同 病理診断科<sup>3)</sup> 浅井 浩司<sup>2)</sup>, 渡邉 学<sup>2)</sup>, 横内 幸<sup>3)</sup> 大原関利章<sup>3)</sup>, 前谷 容<sup>1)</sup>.

9:32~9:56 胆道2 座長 東京慈恵会医科大学附属病院 消化器・肝臓内科 鳥巣 勇一

#### 103. 遠位悪性胆道狭窄に対するExpandable Metal Stents(EMS)のcoverの有無による検討

東海大学医学部付属八王子病院 〇吉井 久倫, 和泉 秀樹, 阿部 凛 関 太要, 宇田 周司, 茅野 新 数野 暁人, 山本壮一郎, 向井 正哉 野村 英治, 慕内 博康.

# 104. 悪性遠位胆道狭窄におけるステント逸脱後の胆管メタリックダンベル型ステント (HILZO Stent)留置に関する検討

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○真下 翔太<sup>1)</sup>, 丸木 雄太<sup>1)</sup>, 肱岡 範<sup>1)</sup> 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 河原 駿<sup>1)</sup>, 村嶋 佑美<sup>1)</sup>, 北村 英俊<sup>1)</sup> 佐竹 智行<sup>1)</sup>, 原井 正太<sup>1)</sup>, 古賀 毅彦<sup>1)</sup> 川崎 佑輝<sup>1)</sup>, 前原 耕介<sup>1)</sup>, 久田 裕也<sup>1)</sup> 吉成 元宏<sup>1)</sup>, 大場 彬博<sup>1)</sup>, 永塩 美邦<sup>1)</sup> 近藤 俊輔<sup>1)</sup>, 森実 千種<sup>1)</sup>, 上野 秀樹<sup>1)</sup> 奥坂 拓志<sup>1)</sup>, 斎藤 豊<sup>2)</sup>

#### 105. 十二指腸乳頭部粘膜clippingにより胆管挿管をおこなえた憩室内乳頭の一例

東葛病院 消化器内科 ○柿本 年春, 藤原 和史, 山口 俊和

9:56~10:20 膵臓 座長 千葉大学医学部附属病院 内視鏡センター 杉山 晴俊

#### 106. EUS-FNBが診断に有用だった膵腫瘤を伴う悪性リンパ腫の1例

深谷赤十字病院 消化器科 〇葛西 豊高,川辺 晃一,江藤 宏幸 荻野 太郎,村松 誠司,中原 守康 宮原 庸介,伊藤 博

#### 107. EUS-FNBが診断に有用であったDurvalumabによる免疫関連膵炎の1例

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○澁木 太郎<sup>1)</sup>, 橋本 裕輔<sup>1)</sup>, 小嶋 基寛<sup>2)</sup> 同 病理・臨床検査科<sup>2)</sup> 江口 大樹<sup>1)</sup>, 合田 杏佑<sup>1)</sup>, 林 康平<sup>1)</sup> 宮澤 祥一<sup>1)</sup>, 渡邊 一雄<sup>1)</sup>, 今岡 大<sup>1)</sup> 池田 公史<sup>1)</sup>

#### 108. 超音波内視鏡下膵管ドレナージ術後ステント閉塞を繰り返したIPMA術後膵管狭窄の1例

東京女子医科大学 消化器内科<sup>1)</sup> 〇田中マリ子<sup>1)</sup>, 伊藤 泰斗<sup>1)</sup>, 大塚 奈央<sup>1)</sup> 同 消化器外科<sup>2)</sup> 赤尾 潤一<sup>1)</sup>, 長尾 健太<sup>1)</sup>, 田原 純子<sup>1)</sup> 高山 敬子<sup>1)</sup>, 清水 京子<sup>1)</sup>, 徳重 克年<sup>1)</sup> 片桐 聡<sup>2)</sup>, 山本 雅一<sup>2)</sup>.

10:20~10:44 胆膵 座長 自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 津久井舞未子

109. 高度悪性食道狭窄に伴う胆管炎に対して直視鏡を用いた診断から治療が成功した一例

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 〇江口 大樹, 橋本 裕輔, 合田 杏佑 林 康平, 渋木 太郎, 宮澤 祥一 渡邊 一雄, 今岡 大, 池田 公史

110. アルコール性重症急性膵炎および巨大膵被包化壊死に対して集学的治療で救命し得た一例

東京都立墨東病院 消化器内科 〇大科 枝里,小林 克誠,北野 尚樹 持田 智洋,松岡 愛菜,野坂 崇仁 古本 洋平,堀内 亮郎,淺野 徹

111. 膵仮性嚢胞を契機に発見された膵腺房細胞癌の一例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科<sup>1)</sup> ()津田 真吾<sup>1)</sup>, 三島 佑介<sup>1)</sup>, 張 つぼみ<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup> 萩原 直樹<sup>1)</sup>, 横田 将<sup>1)</sup>, 新間 淑雅<sup>1)</sup> 日 海 和也<sup>1)</sup>, 伊藤 裕幸<sup>1)</sup>, 永田 順子<sup>1)</sup> 小嶋清一郎<sup>1)</sup>, 渡辺 勲史<sup>1)</sup>, 鈴木 孝良<sup>1)</sup> 下部 凛<sup>3)</sup>, 吉井 久倫<sup>3)</sup>, 和泉 秀樹<sup>3)</sup> 田尻 琢磨<sup>2)</sup>

13:10~13:42 小腸 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科(消化管) 張 萌琳

112. 小腸カプセル内視鏡で指摘された異所性膵の一例

獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 〇渡邊 韶子,金澤美真理,田中 孝尚 富永 圭一,近藤 真之,嘉島 賢 久野木康仁,阿部圭一朗,金森 瑛 郷田 憲一,入澤 篤志,

113. 内視鏡的粘膜切除術にて切除しえた回腸ポリープの一例

東京都立広尾病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○森田 祐規<sup>1)</sup>, 藤井 崇<sup>1)</sup>, 井村 里佳<sup>1)</sup> 同 内視鏡センター<sup>2)</sup> 周東万里恵<sup>1)</sup>, 山田 浩貴<sup>1)</sup>, 目時加奈恵<sup>1)</sup> 同 検査科<sup>3)</sup> 田代 祥博<sup>1)</sup>, 武井ゆりあ<sup>1)</sup>, 岡本 英子<sup>1)</sup> 鈴木 伸治<sup>1)</sup>, 小山 茂<sup>2)</sup>, 今田安津子<sup>3)</sup>

114. 十二指腸憩室内腸石を誘引としたイレウスを内視鏡的に治療しえたクローン病の一例

千葉大学医学部 医学科 〇藤原希彩子,齊藤 景子,太田 佑樹 白鳥 航,石川 翼,長島 有輝 金子 達哉,徳長 鎮,大浦 弘嵩 金山 健,明杖 直樹,沖元謙一郎 松村 倫明,新井 誠人,加藤 順 加藤 直也

## 115. 繰り返すサブイレウスで発見された原因不明の小腸潰瘍症の一例

国立病院機構埼玉病院 〇白川 貴大,山口 晃弘,友近 瞬 佐藤 里香,中島 悠貴,伊倉 顕彦 新井 潤,倉持みずき,細田 泰雄

13:42~14:06 大腸 1

座長 佼成病院 消化器内科 池崎 修

#### 116. 内視鏡的異物摘出を行なった直腸異物の2例

牛久愛和総合病院 救急医療科 集中治療部<sup>1)</sup> ○出口 善純<sup>1)</sup>, 佐藤 孝幸<sup>2)</sup> 同 救急医療科 救急・外傷センター<sup>2)</sup>

#### 117. 大腸内視鏡が臍ヘルニアに嵌入し挿入困難であった1例

太田総合病院 〇丹羽浩一郎, 関 英一郎, 齋田 将之 北村 大介

#### 118. S状結腸憩室炎による結腸閉塞で手術が必要となった1例

東海大学大医学部付属大磯病院 消化器外科学 〇亀井佑太郎,鈴木 俊之,田島 康平 山田 美鈴,古川 大輔,西 隆之 島田 英雄

14:06~14:30 大腸2 座長 つくばセントラル病院 消化器内科 齋藤 梨絵

#### 119. ESDにて切除した直腸MALTリンパ腫の一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 $^1$ ) 〇小野寺 翔 $^1$ )、平澤 欣吾 $^1$ )、石川俊太郎 $^1$ ) 同 病理診断科 $^2$ ) 尾関雄一郎 $^1$ )、澤田 敦史 $^1$ )、池田 良輔 $^1$ ) 横浜市立大学大学院 消化器内科学教室 $^3$ ) 西尾 匡史 $^1$ )、福地 剛英 $^1$ )、眞一まこも $^1$ ) 佐藤 知子 $^1$ )、澤住 知枝 $^2$ ),稲山 嘉明 $^2$ ) 前田 慎 $^3$ 

#### 120. びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に形質転換したS状結腸MALTリンパ腫の1例

いわき市医療センター 消化器内科 〇草野 昌男, 土佐 正規, 池田 智之 高橋 成一, 池谷 伸一

## 121. 長期経過で肝転移をきたした直腸神経内分泌腫瘍G1の1例

上尾中央総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> 〇柴田 昌幸<sup>1)</sup>, 山口 智央<sup>1)</sup>, 中川 慧人<sup>1)</sup> 同 肝臓内科<sup>2)</sup> 大江 啓史<sup>1)</sup>, 成田 圭<sup>1)</sup>, 中村めぐみ<sup>1)</sup> 帝京大学 医療技術学部<sup>3)</sup> 小林 倫子<sup>1)</sup>, 田中由理子<sup>1)</sup>, 三科 友二<sup>1)</sup> 上尾中央総合病院 外科<sup>4)</sup> 三科 雅子<sup>1)</sup>, 明石 雅博<sup>1)</sup>, 笹本 貴広<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>5)</sup> 高森 頼雪<sup>2)</sup>, 土屋 昭彦<sup>1)</sup>, 西川 稿<sup>1)</sup> 滝川 一<sup>1, 3)</sup>, 山中 正己<sup>1)</sup>, 筒井 敦子<sup>4)</sup> 絹川 典子<sup>5)</sup>

14:30~14:54 大腸3 座長 三楽病院 消化器内科・内視鏡センター 片岡 陽佑

#### 122. S状結腸Inflammatory myoglandular polypの1例

上福岡総合病院 外科 〇松下 典正,豊島 幸憲,日比 康太 須藤 泰裕,窪田 猛,大杉 治司 井上 達夫

#### 123. 粘膜切開生検により診断し得た腸管子宮内膜症の一例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 $^{1)}$  〇野間絵梨子 $^{1)}$ , 高雄 暁成 $^{1)}$ , 清水口涼子 $^{1)}$  同 病理科 $^{2)}$  柴田 理美 $^{1)}$ , 堀口慎一郎 $^{2)}$ , 小泉 浩 $^{-1)}$ 

#### 124. 早期大腸癌と鑑別を要した横行結腸胃癌転移の一例

昭和大学横浜市北部病院 〇加藤 駿,工藤 進英,豊嶋 直也 三澤 将史,椎名 脩,峯岸 洋介 望月 健一,金城 美幸,奥村 大志 前田 康晴,石垣 智之,松平 真悟 小形 典之,工藤 豊樹,久行 友和 林 武雅,若村 邦彦,宫地 英行 澤田 成彦,馬場 俊之,石田 文夫

14:54~15:18 大腸4 座長 国立病院機構東京病院 消化器内科 佐藤 宏和

#### 125. 内反した虫垂腺腫に対して内視鏡的全層切除(EFTR)を施行した一例

NTT東日本関東病院 消化管内科 〇稲本 林,村元 喬,紅林真理絵 高柳 駿也,木本 義明,鈴木雄一郎 石井 鈴人,小野 公平,根岸 良充 瀧田麻衣子,港 洋平,大圃 研

#### 126. 結腸憩室近傍にできた病変に対する内視鏡治経験

北里研究所病院 外科¹¹ ○落合 大樹¹¹, 西村 賢²¹, 石井 良幸¹¹
 同 消化管内科²¹ 迫 裕之¹¹, 前田日菜子¹¹, 竹村 裕介¹¹
 五月女慶一¹¹, 神谷 紀輝¹¹, 常松 令²¹
 中野 雅²¹, 渡邊 昌彦¹¹,

#### 127. 大腸T1癌におけるリンパ節転移リスク因子としての組織型評価方法の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター<sup>1)</sup> ○一政 克朗<sup>1)</sup>,工藤 進英<sup>1)</sup>,宮地 英行<sup>1)</sup>
オスロ大学 Clinical Effectiveness Research Group<sup>2)</sup> 神山 勇太<sup>1)</sup>,望月 健一<sup>1)</sup>,高階 祐輝<sup>1)</sup>
瀧島 和美<sup>1)</sup>,石山 美咲<sup>1)</sup>,峯岸 洋介<sup>1)</sup>
奥村 大志<sup>1)</sup>,中村 大樹<sup>1)</sup>,石垣 智之<sup>1)</sup>
松平 真悟<sup>1)</sup>,三澤 将史<sup>1)</sup>,森 悠一<sup>1,2)</sup>
小形 典之<sup>1)</sup>,工藤 豊樹<sup>1)</sup>,林 武雅<sup>1)</sup>
若村 邦彦<sup>1)</sup>,馬場 俊之<sup>1)</sup>,石田 文生<sup>1)</sup>

## 第112回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長:斎藤 豊(国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)

会期: 2021年6月12日(土)・13日(日)

会 場:シェーンバッハ・サボー (〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5)

- 主題(シンポジウム、パネルディスカッション、ビデオワークショップ)
- ・みんなに知っておいてほしい教訓的な症例シリーズ
- ・一般演題、研修医セッション、専修医セッション (口演: 公募)

消化器内視鏡に関する演題を広く募集いたします。

応募は「本学会および他の学会で未発表」で、「倫理規定に抵触しない」演題に限ります。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数につきましては、主題:5 名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション: 21 名以内としてください。

※演題発表時に医学部卒後5年以内の研修医(初期研修医)および専修医(後期研修医)が筆 頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万 円を贈呈いたします。

さらに、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。(学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。) 奮ってご応募ください。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録してください。

#### シンポジウム

「胃内視鏡検診・スクリーニングの現状と問題点」

司会 埼玉医科大学 消化管内科

今枝 博之

東京大学医学部附属病院 消化器内科 予防医学センター 山道 信毅

本邦の胃がん内視鏡検診は長らく任意型検診がリードしてきたが、2016 年より対策型胃がん検診としての内視鏡検診が導入された。大きな期待が寄せられる一方、ダブルチェックの体制作りや精度管理の問題、専門医の不均一な局在(地域格差)、内視鏡医の教育など、多くの課題に直面している。また、胃内視鏡検診における諸問題として、1) H. pylori 感染の減少に伴う胃がんの性状の変化、2) 経鼻内視鏡の進歩、画像強調観察、さらには AI 診断を含め、検診やスクリーニングに最新技術の活用をどのように目指すべきか、3) H. pylori 感染状態の評価によるリスク層別化の概念を内視鏡検診にどう生かすか、などの課題が存在している。これに加えて、2020 年以降、「With コロナの時代における受診者・医療従事者の双方に安全な内視鏡検診」を模索するという新たな課題が追加された。本セッションでは最新の実状、課題、将来展望を多くの先生方にご提示いただき、情報共有とともに、幅広い議論ができる場にしたいと考えている。多くの医療機関からの演題応募を期待したい。

#### シンポジウム

「胆膵領域の内視鏡診断の最前線」

司会 東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

胆膵領域の内視鏡診断は、ERCP および EUS といった画像診断を基本としているが、近年における内視鏡診断の発展はめざましく、様々な ERCP・EUS 関連の画像診断、生検診断が行われている。画像診断としては、従来の ERCP に加えて、胆道鏡検査、膵管鏡検査が普及しており、さらに共焦点レーザー内視鏡(probe-based conforcal laser endomicroscopy: pCLE)による超拡大診断の有用性も報告されている。また、EUS では造影 EUS や Elastography などによる診断能の向上が報告されている。さらに AI による診断も試みられるようになってきた。一方、生検診断においては、ERCP ガイド下擦過細胞診断、生検、膵液細胞診、EUS・FNAが日常診療で行われており、これらの検体を用いた遺伝子診断も報告されている。本シンポジウムでは、胆膵領域における内視鏡診断に関する各施設での取り組みをご発表いただき、診断成績を向上させる技術や工夫などを共有できることを期待している。

#### パネルディスカッション

「消化器内視鏡トレーニングの実際」

司会 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 大塚 和朗 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅

消化器内視鏡は、検査・治療の両面であらゆる消化器診療における基本的技能となっているが、その成果は術者の技能に大きく左右される。多様な症例を経験することは十分な技能を習得するために必須であるが、トレーニング期間だからといって、見落としや偶発症が許容されるわけではない。特に治療については、偶発症のリスクを推定し、術者の技能に応じた症例選択を行うことが重要である。一方、検査については、スクリーニングやサーベイランス目的の内視鏡検査に対する社会的要請は増大しており、指導医の管理・指導の負担も小さくない。先般、新たな専門医制度が発足し、各施設で指導体制の標準化や底上げが図られているが、未だ施設間によってその方法は大きく異なる。そこで本パネルディスカッションでは、各施設でのトレーニング方法や、研修者の技能評価法、症例選択基準などを共有いただき、課題や改善方法について議論したい。また、指導者側からの視点のみならず、研修者から見たトレーニング法の利点や課題についての演題もご応募いただきたい。

#### パネルディスカッション

「小腸疾患の診断・治療の実際」

司会 杏林大学医学部付属病院 消化器内科学 久松 理一 自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 砂田圭二郎

小腸疾患には、クローン病を代表とする炎症性疾患から、リンパ腫や癌などの腫瘍性疾患、出血の原因となる血管性病変、さらには吸収不良症候群や蛋白漏出性腸症など様々な疾患・病態が含まれる。カプセル内視鏡やバルーン内視鏡の登場は、小腸疾患の診断・治療に大きな改革をもたらし、また低侵襲で管外の情報も得られる腹部超音波、CT enterography やMR enterography などの cross sectional imaging の進歩も著しい。小腸疾患の診断には、こうした検査法を補完的にうまく組み合わせることが求められている。また、小腸疾患に対する内視鏡治療にも様々な進歩が見られ、狭窄性病変に対する拡張術、腫瘍性病変に対する切除術や出血性病変に対する止血術などが従来の手術療法に代わり得る治療として積極的に行われるようになってきた。

本セッションでは、各施設で行われている様々な小腸疾患に対する診断法の工夫や安全で有効な内視鏡治療法に関する演題を広く募集する。なお、拡張術に関しては別セッションが予定されており、本セッションでは、拡張術以外の治療を対象とすることとする。

# パネルディスカッション 「これからの消化管内視鏡治療」

司会 杏林大学医学部 消化器·一般外科 阿部 展次 日本医科大学 消化器内科学 後藤 修

"ポスト ESD 時代"とも称される昨今、治療内視鏡は管腔内から粘膜以深、筋層、さらには管腔外にまでそのフィールドを拡げつつある。ESD のテクニックを用いて深層の病変を切除する EFTR、粘膜切除後の瘢痕狭窄を意図的に利用した ARMS およびその進化系である ARMA、POEM のテクニックを用いて粘膜下腫瘍を核出する POET や食道憩室を開窓する Z-POEM など、従来の内視鏡治療手技の延長線上に次々と新しい手技が開発されている。また、管腔内治療手技のシーズとして考案された内視鏡的手縫い縫合法は、ESD 後出血予防を目的とするのみならず、POEM 後の内視鏡的噴門形成術をはじめ多種多様な手技への応用が期待されている。一方、海外ではバレット食道に対する RFA や cryoablation、管腔内縫合デバイスを用いたGERD 治療や肥満手術が開発され、内視鏡を用いた低侵襲治療は各国の疾患背景に応じて独自の進化を遂げている。

本パネルディスカッションでは、消化管疾患に対する従来の枠を超えた新しい内視鏡治療について、本邦発・海外発にかかわらず、また動物実験・臨床例にかかわらず広く募集し、個々の手技について理解を深める場としたい。日本の内視鏡の将来を見据えた夢のあるディスカッションができればと考えている。

#### パネルディスカッション

「消化管内視鏡診断の現状と展望」

司会 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗 がん研究会有明病院 上部消化管内科 平澤 俊明

消化管内視鏡診断は通常白色光観察、画像強調観察、拡大内視鏡観察、顕微内視鏡観察、断層イメージングなどの技術革新と臨床医のたゆまない努力によりこの半世紀で大きな進歩を遂げている。現在、スクリーニングから精査まで特にIEE、拡大内視鏡は一般的な内視鏡手技として広まりつつあり、病変の拾い上げ・質的診断・量的診断の精度向上に寄与している。しかし、その診断精度は施設間、術者間での差が大きいことも事実であり、内視鏡診断学が確立したとは言い難い。近年、人工知能(AI)を応用した内視鏡診断の研究が進んでおり、近未来の内視鏡診断の質の均てん化のツールとして有望視されている。また、新しい画像や機能診断等の新たなモダリティーの開発も報告されている。そこで、本セッションではモダリティー・対象臓器・疾病を限らず、現状の診断成績、AI・新たな画像による試み等幅広くご報告いただき、内視鏡診断の現状の問題点と将来展望について討論したい。

#### ビデオワークショップ

「消化管狭窄に対する治療の工夫」

司会 東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 岩本 淳一 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 矢野 友規

消化管狭窄に対する内視鏡治療は、患者の QOL を損ねている深刻な症状を劇的に改善することができる手技である。消化管癌による悪性狭窄に対する治療である消化管ステント留置においては、合併症を減らすための工夫として逆流防止弁付きステントや細径ステントを用いた治療などが報告されている。一方、様々な原因による消化管良性狭窄に対する治療としては生分解性ステントなどの新しいタイプのステントや Radial Incision and Cutting(RIC)、食道アカラシアに対する POEM などの新しい内視鏡治療が開発され、その有効性が報告されている。また、主に広範な食道 ESD 後の消化管狭窄を予防するための工夫として、ステロイド局注や様々なシート製品の貼付など新しい内視鏡治療方法が開発され、その高い狭窄予防効果によって ESD の適応も拡大しつつある。

本セッションでは、食道から大腸までの消化管狭窄に対する内視鏡を用いた治療や狭窄予防 手技の動画を用いた発表について、日常臨床での工夫から動物実験段階の開発手技まで幅広い 領域からの応募を期待する。

#### ビデオワークショップ

「胆膵内視鏡治療の工夫」

司会 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 入澤 篤志 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学 伊佐山浩通

胆膵内視鏡治療は日進月歩であり、適応する病態や使用するデバイスなどが目まぐるしく変化しているのが現状である。様々な状況で、効率良くかつ安全に手技を行わなければならない。そのためには、卓越した手技も必要であるが、手技、デバイスなどの工夫が不可欠と考える。特に、困難な状況を乗り越えるためには手にできるすべてのデバイス、知識、技術を総動員しなければならない。しかし、これらの状況におけるトラブルシューティングに関しては成書には書いてないのが現状である。本セッションでは多彩な手技において、成功率と効率性、安全性を向上させる手技とデバイスの工夫を発表していただきたい。また、困難な症例におけるトラブルシューティングに関しても情報を共有したい。また、手技のみならず、手技の前処置やフォローアップの方法などについても有用な情報があれば共有していただきたい。様々な手技、デバイスの工夫がビデオで見られる百花繚乱なセッションを期待している。

#### ビデオワークショップ

「消化管上皮性腫瘍に対する内視鏡治療の工夫とコツ」

司会 群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器·肝臓内科学分野 浦岡 俊夫 帝京大学医学部 内科学講座 小田島慎也

現在消化管上皮性腫瘍に対する内視鏡治療は、従来から行われているポリペクトミーや内視鏡的粘膜切除術(EMR)、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を中心に本邦で広く普及している。しかし、各手技はその安全性や確実性を追求することで現在も進化を続けており、cold polypectomy や underwater-EMR などの開発・導入、医療機器・デバイスの改良やストラテジーの工夫などが行われている。

本ビデオワークショップでは、食道、胃、十二指腸、大腸の上皮性腫瘍に対する PDT、APC などの内視鏡焼灼法やポリペクトミー、EMR、ESD などの内視鏡切除法の工夫とコツについて募集する。発表当日は、安全性や確実性を追求した各施設の方法を動画で紹介いただきたい。各施設で施行されている内視鏡治療のみならず、技術的困難性の高い病変への対処法、偶発症予防策、偶発症発症時のトラブルシューティング法、新規医療機器・デバイスの導入など、実臨床での工夫やコツについて幅広い積極的な演題応募を期待している。

#### ビデオワークショップ

「消化管出血に対する治療の工夫」

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 小林 清典 慶應義塾大学医学部 内科学教室 加藤 元彦

日常診療において消化管出血は、比較的遭遇する機会が多い病態である。とくに本邦における高齢化の進行、併存疾患を有する患者および非ステロイド性消炎鎮痛薬(NSAIDs)や抗血栓薬の服用者の増加などにより、薬剤起因性消化管粘膜障害や大腸憩室出血などが増加していると考える。また ESD などの内視鏡治療に関連した出血を認めることもある。消化管出血に対する治療としては、内視鏡的止血法が主として選択されるが、従来からのクリップ法や APC 法などに加え、ソフト凝固法が普及してきており、大腸憩室出血に対するバンド結紮術も使用できるようになった。さらに止血クリップや止血鉗子などの内視鏡処置具の改良や、出血部位の検出を狙った新規の画像強調内視鏡の実用化も進められている。

本ビデオワークショップでは、食道から大腸までの全消化管に発生する消化管出血を対象として、病態に応じた内視鏡的止血法の選択や止血手技の工夫、内視鏡治療の限界と IVR や外科手術のタイミング、併存疾患や抗血栓療法への対応などについて、動画をまじえて発表いただきたい。症例報告でも歓迎するので、明日からの実臨床に役立つ有意義なビデオワークショップになることを期待している。

# みんなに知っておいてほしい教訓的な症例シリーズ 「胆膵」

司会 東京大学大学院医学系研究科 光学医療診療部 中井 陽介 東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛 Discusser 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 岡野 直樹

近年、胆膵内視鏡の分野では、新しい modality が開発され、胆膵疾患に対する内視鏡診療は急速な発展を遂げている。膵・胆道癌の早期診断・病理診断には EUS が欠かせない存在となっており、胆道・膵管鏡および電気水圧衝撃波装置、ラジオ波焼灼術、あるいは様々な超音波内視鏡下治療等の登場により、困難例の克服を目指し診療が行われている。一方で、胆膵領域ではどうしても目新しい治療に興味が向きがちで、本邦が誇る画像診断が近年疎かになっている感も否めない。各種画像診断、特に EUS 画像はどこまで切除標本のマクロ像に迫る画が描出できるかが重要であり、その修練も怠ってはならない。本セッションでは、診断に難渋したが、診断根拠となる key 画像を提示できる症例や、新規あるいは工夫に富んだ内視鏡治療法での成功例など、選りすぐった「みんなに知っておいてほしい教訓的な症例」を提示していただきたい。これまでの症例検討セッションでのアンサーパッド形式でなく、教訓的な症例を共有・検討することで、多くの施設の胆膵内視鏡診療の更なる向上に繋がるセッションとしていきたい。

みんなに知っておいてほしい教訓的な症例シリーズ 「小腸・大腸」

> 司会 防衛医科大学校 消化器内科 穂苅 量太 東京女子医科大学病院 消化器内科 大森 鉄平 Discusser 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 玉井 尚人

下部消化管疾患の診断、モニタリング、治療において内視鏡が担う役割は大きい。近年は大腸内視鏡検査のみならず、バルーン小腸内視鏡やカプセル内視鏡もその有用性から日常診療に多く用いられるようになりつつある。このため目の前に現れた壁に対処を余儀なくされる機会も増えてきているのではないだろうか。前処置や検査中の鎮静、小腸であればいかに全小腸観察を達成するか、疾患活動性モニタリングとしての内視鏡観察、IBD 症例に対する狭窄に対するバルーン拡張、内視鏡的腫瘍摘除など、多くの創意工夫や課題点があげられる。一方で自分自身が得られる経験は限られており、より多くの経験を共有することは重要である。今回は下部消化管疾患に関わる内視鏡検査に関連した工夫や、手技における成功に導いたポイント、また失敗例から得られた教訓的な経験を募集し明日から活用できる日常診療の糧を共有したい。本セッションを経験に対する後悔の場ではなく、経験の共有と発展的討論の場として活用してほしい。多くの演題の応募を期待する。

「胃・十二指腸」

司会 早期胃癌検診協会 中島 寛隆 日本大学 消化器内科 草野 央 Discusser 東京医科大学 消化器内科 福澤 誠克

本セッションでは、日常診療で遭遇し、その経験や知識を共有したい胃・十二指腸症例の検討を行います。診断の基本となる症例、突然に遭遇し戸惑った症例、頻度が少なく珍しい症例、治療法の選択に迷った症例、独創的な工夫で診断や治療の難局を乗り越えた症例、治療に難渋した症例等、教訓に残る症例を募集します。腫瘍、非腫瘍、診断、治療等、テーマは問いません。1症例につき、発表10分+ディスカッション5分程度とし、4-5演題の発表を予定しています。多数の先生方の参加をお待ちしております。

みんなに知っておいてほしい教訓的な症例シリーズ 「食道」

> 司会 獨協医科大学病院 消化器内視鏡センター 郷田 憲一 北里大学医学部 消化器内科学 堅田 親利 Discusser 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 島村 勇人

食道癌に対する内視鏡診断および内視鏡治療は日進月歩で研究・開発が進んでいる。内視鏡診断は画像強調法や拡大内視鏡観察などが日常臨床で実施されるようになり、表在癌の段階で発見される症例が増えている。また、内視鏡的粘膜下層剥離術と化学放射線療法の併用療法や光線力学的療法などの低侵襲な集学的治療が開発されている。患者の高齢化が進んでおり、治療侵襲に制限がある患者や多様な選択肢から低侵襲治療を希望する患者は増加している。外科切除も含めた様々な治療の適応の境界に相当する場合も少なくなく、診療する医療者側の応用力が問われるようになってきた。そこで本セッションでは、食道癌に対する集学的治療において、参加者の応用力を養えるような教訓的な症例を公募したい。

#### 特別講演

東京医科大学 消化器内視鏡学分野 河合 隆

#### 教育セミナー

「JED プロジェクト5年間のあゆみと今後」

演者 京都第二赤十字病院 消化器内科 田中 聖人司会 虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修

「きみにもわかる生物統計学」

演者 東邦大学医学部 社会医学講座 医療統計学分野 村上 義孝 司会 藤井隆広クリニック 藤井 隆広

「病理医が内視鏡医に求めること」

演者 東京大学医学部 人体病理学・病理診断学分野 立石 陽子 司会 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志

#### ハンズオンセミナー

「下部挿入法」

総合司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 高丸 博之

「下部 ESD」

総合司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 坂本 琢

「上部 ESD」

総合司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎

**FUS-FNA** 

総合司会 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 肱岡 範

演題募集期間: 2020年12月16日(水)正午~2021年2月17日(水)正午 オンライン(UMIN)による申込みのみにて募集いたします。

詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ

(http://www.jges-k.umin.jp/) をご参照ください。 ※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項: 抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いてく ださい。(適切な用語を用いることは発表者の責務になります。)

事 務 局:第112回日本消化器内視鏡学会関東支部例会本部

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

事務局長:小田 一郎

事務局:松田 尚久/吉永 繁高

#### 演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先:

第 112 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 運営事務局

株式会社プランニングウィル内

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F

Tel: 03-6801-8084 Fax: 03-6801-8094

E-mail: 112kanto-jges@pw-co.jp

# 第41回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催:関東支部)

第41回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。 (このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。) 多くの先生方の参加をお待ちしております。

会 長:瓜田 純久(東邦大学医療センター大森病院 総合診療・救急医学講座)

会 期:(配信期間): 2021年1月13日(水)~31日(日)予定

共催セミナーLIVE 配信:1月31日(日)予定

会 場: Web 開催

受 講 資格:日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料:日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。受講セミナーを他 支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下さい。

応募要領:先着順に受講者を決定します。

受講希望者は詳細を日本消化器内視鏡学会ホームページでご確認の上、Web 登録フォームよりお申し込み下さい。

【応募先/受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

担当: 丹沢、佐々木

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル4階

TEL: 03-5844-6700 FAX: 03-3815-2028

※テレワーク運用中の為、お問合せはメールにてお願い申し上げます

E-mail: kanto-seminar@coac.co.jp

#### 【セミナーに関するお問い合わせ先】

第41回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 F

担当:広瀬 香

TEL: 03-5940-2614 FAX: 03-3942-6396

E mail: jgesk41@sunpla-mcv.com

# 第41回日本消化器内視鏡学会関東セミナープログラム予定(敬称略)

配信期間: 2021年1月13日(水)~31日(日)

(共催セミナーはLIVE 配信)

時間	演題名	講師氏名・所属	司会者氏名・所属
LIVE 1/31	共催セミナー1 内視鏡検査と機能評価	瓜田 純久 (東邦大学医療センター大森病院 総合診療・救急医学講座)	前谷 容 (東邦大学医療センター大橋神院 消化器内科)
	表在型食道癌の内視鏡診断と治療	有馬 美和子 (埼玉県立がんセンター 内視鏡科)	井上 晴洋 (昭和大学 江東豊洲病院 消化器センター)
	早期胃癌の内視鏡診診断と治療	布袋屋 修 (虎の門病院 消化器内科 (胃腸))	藤崎 順子 (がん研究会有明病院 消化器内科)
	上部消化管機能異常の内視鏡診断	岩切 勝彦 (日本医科大学 消化器内科学)	河合 隆 (東京医科大学 消化器 内視鏡学)
	炎症腸疾患の内視鏡診断	松岡 克善 (東邦大学医療センター 佐倉病院 消化器内科)	緒方 晴彦 (慶應義塾大学 医学部 内視鏡センター)
LIVE 1/31	共催セミナー2	後藤田 卓志 (日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野)	五十嵐 良典 (東邦大学医療センター大森神院 消化器センター内科)
LIVE 1/31	共催セミナー3	野中 康一 (東京女子医科大学 消化器内視鏡科 )	溝上 裕士 (筑波大学附属病院 消化器内科)
	胆道疾患の内視鏡診断と治療	糸井 隆夫 (東京医科大学 消化器内科学分野)	木田 光広 (北里大学医学部 消化器内科)
	慢性膵炎の診断と治療	岡野 直樹 (東邦大学医療センター 大森病院 消化器センター内科)	入澤 篤志 (獨協医科大学 医学部 内科 (消化器))
	早期大腸癌の内視鏡診断と治療	浦岡 俊夫 (群馬大学大学宛医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野)	斎藤 豊 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)

## 【プログラム委員】(敬称略, 50 音順)

有馬美和子、糸井 隆夫、井上 晴洋、入澤 篤志、岩切 勝彦、浦岡 俊夫、岡野 直樹、緒方 晴彦、河合 隆、木田 光広、斎藤 豊、炭山 和毅、藤崎 順子、布袋屋 修、松岡 克善、溝上 裕士

# 第42回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催:関東支部)

第42回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となって おります。

(このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。) 多くの先生方の参加をお待ちしております。

長:河村 修(上牧温泉病院 診療部長) 会

期:2021年7月18日(日) 会

会 場:Gメッセ群馬

〒370-0044 群馬県高崎市岩押町 12番 24号

員:800 名 日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他 定

受 講 料:日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。受講セミナーを 他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下

さい。

応募要領:応募受付を2021年2月18日(木)正午より開始いたします。

先着順に受講者を決定します。

受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込み 下さい。

#### 【応募先/受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係 株式会社コンベンションアカデミア内

担当: 丹沢、佐々木

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階

TEL: 03-5844-6700 FAX: 03-3815-2028

※テレワーク運用中の為、お問合せはメールにてお願い申し上げます

E-mail: kanto-seminar@coac.co.jp

#### 【セミナーに関するお問い合わせ先】

第 42 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局 株式会社サンプラネット メディカルコンベンション 事業部

〒 112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 F

担当:高橋

FAX: 03-3942-6396 TEL: 03- 5940-2614

E-mail: jgesk42@sunpla-mcv.com

# 日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

## ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年 2 冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専修医、一般演題の発表を中心に論文が収載され、消化器 内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおります。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます(雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます)。

なお、本誌購読は関東支部評議員の選出条件の1つになっています。

お申し込みは関東支部のホームページ(http://www.jges-k.umin.jp/)をご参照下さい。 関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

#### 【購読申込みに関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部 事務担当 西野

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815

Email: jgeskanto@nifty.com

#### 論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております (論文の採否は編集委員会で決定致します。)。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られますのでご留意下さい。

#### 【論文投稿に関する問い合わせ先】

(株) 杏林舍「Progress of Digestive Endoscopy」編集室

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL: 03-3910-4311

Email: pde edit@kyorin.co.jp